

油木保育所トイレ改修工事設計図

図 面 リ ス ト							
図 番	図 面 名 称	縮 尺	備 考	図 番	図 面 名 称	縮 尺	備 考
A-01	表 紙・図面リスト	-		E-01	電気設備工事概要書	-	
A-02	建築工事特記仕様書	-		E-02	電気設備工事特記仕様書	-	
A-03	建築工事特記仕様書	-		E-03	電灯盤結線図	-	
A-04	建築工事特記仕様書	-		E-04	電灯設備図（改修後）	S=1/50	
A-05	建築工事特記仕様書	-		E-05	コンセント設備図（改修後）	S=1/50	
A-06	建築工事特記仕様書	-		E-06	自動火災報知設備図（改修後）	S=1/50	
A-07	建築工事特記仕様書 ・付近見取図	-		E-07	自動火災報知設備1階平面図（改修後）	S=1/100	
A-08	配 置 図	S=1/200		E-08	電灯設備図（改修前）	S=1/50	
A-09	工事概要・仕上げ表	-		E-09	コンセント設備図（改修前）	S=1/50	
A-10	1階平面図（改修前）	S=1/100		E-10	自動火災報知設備1階平面図（改修前）	S=1/100	
A-11	1階平面図（改修後）	S=1/100		E-11	仮設トイレ電気設備図	S=1/50	
A-12	改修部分床伏図（改修前・改修後）	S=1/100					
A-13	改修部分天井伏図（改修前・改修後）	S=1/100		M-01	機械設備工事特記仕様書	-	
A-14	平面詳細図・展開図（改修前）	S=1/50		M-02	機械設備工事特記仕様書	-	
A-15	平面詳細図・展開図（改修後）	S=1/50		M-03	給排水設備配置図・凡 例	-	
A-16	建具リスト	S=1/100		M-04	衛生器具・換気設備機器表（改修前・改修後）	-	
A-17	仮設トイレ計画図・平面図	S=1/200・100		M-05	給排水設備1階平面図（改修前）	S=1/100	
				M-06	給排水設備1階平面図（改修後）	S=1/100	
				M-07	換気設備平面図（改修前・改修後）	S=1/100	
				M-08	仮設トイレ給排水設備図	S=1/100	

項目		特記事項		項目		特記事項																																																										
② 仮設工事	① 監督職員事務所 (2 . 3 . 1)	* 設ける ○設けない (1)規模 ・1号 ・2号 ・3号 ・4号 ・5号 m程度 (2)備品 ・適用しない *適用する(監督職員の指示による) 構内既存の施設 ○利用できる(有償 ・無償) *利用できない 構内既存の施設 ・利用できる(*有償 ・無償) ○利用できない 別紙設計図による。 ○仮設計画図を作成し監督員の承諾を得ること。 現場の見やすい位置に監督職員が指示する表示板(400mm×600mm) を設ける。		⑤ 鉄筋工事	④ 鉄筋の継手 (5 . 3 . 4)	(1)柱及び梁の主筋 *ガス圧接 ・重ね継手 (2)その他の主筋 *重ね継手 ・その他()		⑥ コンクリート工事	1 3 無筋コンクリート (6 . 1 4 . 1) (6 . 1 4 . 2)	(1)粗骨材の最大寸法(捨てコンクリート及び防水押さえコンクリートの場合) * 2 5 mm ・その他 mm (2)適用箇所 <table><tr><th>種類</th><th>スランプ (cm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・普通コンクリート</td><td>・ 1 5 ・ 1 8</td><td></td></tr><tr><td>・軽量コンクリート</td><td>・ 1 5 ・ 1 8</td><td></td></tr></table> (3)免注強度 * 1 8 N/mm2 ・その他 N/mm2		種類	スランプ (cm)	適用箇所	・普通コンクリート	・ 1 5 ・ 1 8		・軽量コンクリート	・ 1 5 ・ 1 8																																													
	種類	スランプ (cm)	適用箇所																																																													
	・普通コンクリート	・ 1 5 ・ 1 8																																																														
	・軽量コンクリート	・ 1 5 ・ 1 8																																																														
	② 工事用水	1 埋め戻し及び盛り土 (3 . 2 . 3) 2 建設発生土の処理 (3 . 2 . 5) 3 整地 4 山留め (3 . 3 . 1)	* 構外指示の場所に処分 ・構外搬出適切処理 ・構内指示の場所に敷き均し ・構内指示の場所に堆積 敷地周囲は真砂土厚 1 0 0 mm敷き込みのうえ、転圧整地のこと(m範囲)		5 耐久性上不利な箇所等の鉄筋のかぶり厚さ (5 . 3 . 5)	打放し面(増打ち) 柱サイド mm その他 mm			1 4 高い強度のコンクリート (6 . 1 5 . 1)	<table><tr><th>種類</th><th>種類</th><th>設計基準強度Fc(N/mm2)</th><th>スランプ (cm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		種類	種類	設計基準強度Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所																																																
種類	種類		設計基準強度Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所																																																											
③ 工事用電力	* 任意仮設 ・但し諸数値については監督職員の指示を受けること ・指定仮設 ・工法によっては、耐力確認試験を行うこと		6 帯筋 (別図各部配筋 2 . 2)	形の種別 断面リストによる		1 5 水密コンクリート	<table><tr><th>水セメント比 (%)</th><th>スランプ (cm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・ 5 0</td><td>・ 1 5</td><td></td></tr></table>		水セメント比 (%)	スランプ (cm)	適用箇所	・ 5 0	・ 1 5																																																			
水セメント比 (%)	スランプ (cm)	適用箇所																																																														
・ 5 0	・ 1 5																																																															
④ 仮囲い等の安全施設	⑤ 工事現場の表示			⑥ コンクリート工事	① 設計基準強度 (6 . 1 . 3) (6 . 1 . 4)	*普通コンクリート <table><tr><th>設計基準強度Fc(N/mm2)</th><th>スランプ (cm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・ 1 8</td><td></td><td></td></tr><tr><td>* 2 1</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 2 4</td><td></td><td></td></tr></table> ・軽量コンクリート <table><tr><th>設計基準強度Fc (N/mm2)</th><th>種類</th><th>気乾単位容積重量 (t / m3)</th><th>スランプ (cm)</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・ 1 8</td><td>・ 1 種 ・ 2 種</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>* 2 1</td><td>・ 1 種 ・ 2 種</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>・ 1 種 ・ 2 種</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> * 類 ・ 類		設計基準強度Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所	・ 1 8			* 2 1			・ 2 4			設計基準強度Fc (N/mm2)	種類	気乾単位容積重量 (t / m3)	スランプ (cm)	適用箇所	・ 1 8	・ 1 種 ・ 2 種				* 2 1	・ 1 種 ・ 2 種					・ 1 種 ・ 2 種				7 鉄骨工事	1 鉄骨製作工場 (7 . 1 . 3 ~ 4)	(1)加工能力 * 構造関係共通事項による工場 ○監督職員が承諾する工場 (2)施工管理技術者 * 適用する() ・適用しない <table><tr><th>材質</th><th>規格</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>・ S N 4 0 0 B</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S S 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S T K 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S T K R 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S S C 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td></td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr></table> J I S 規格品以外の場合 *試験を行う ・試験を行わない		材質	規格	使用箇所	・ S N 4 0 0 B	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S S 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S T K 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S T K R 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S S C 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外			* J I S 規格品・ J I S 規格品以外	
設計基準強度Fc(N/mm2)	スランプ (cm)	適用箇所																																																														
・ 1 8																																																																
* 2 1																																																																
・ 2 4																																																																
設計基準強度Fc (N/mm2)	種類	気乾単位容積重量 (t / m3)	スランプ (cm)	適用箇所																																																												
・ 1 8	・ 1 種 ・ 2 種																																																															
* 2 1	・ 1 種 ・ 2 種																																																															
	・ 1 種 ・ 2 種																																																															
材質	規格	使用箇所																																																														
・ S N 4 0 0 B	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S S 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S T K 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S T K R 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S S C 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
④ 地業工事	1 試験杭 (4 . 2 . 2)	(1)杭の本数 *最初の 1 本 ・図示による (2)杭の種類 *本杭と同じ ・その他() (3)杭の寸法 *本杭と同じ ・その他() (4)設計支持力 t /本 ・図示による (5)支持力の算定方法 *平成13年国土交通省告示 1 1 1 3 号による ・図示による		② レディーミクストコンクリートの種別 (6 . 1 . 5) ③ コンクリートの仕上り (6 . 2 . 5)	(1)部材の位置及び断面寸法の許容差 *表 6 . 2 . 2 による ・その他() (2)コンクリート打放し仕上げ *合板せき板を使用する場合(表 6 . 2 . 3) <table><tr><th>種類</th><th>適用箇所</th></tr><tr><td>・ A 種</td><td>* 図示による ・その他()</td></tr><tr><td>・ B 種</td><td>* 図示による ・その他()</td></tr><tr><td>・ C 種</td><td>* 図示による ・その他()</td></tr></table> ・合板せき板を使用しない場合 (3)仕上りの平坦さ *表 6 . 2 . 4 及び 1 5 . 3 . 2 による ・その他()		種類	適用箇所	・ A 種	* 図示による ・その他()	・ B 種	* 図示による ・その他()	・ C 種	* 図示による ・その他()	2 鋼材 (7 . 2 . 1)	<table><tr><th>材質</th><th>規格</th><th>使用箇所</th></tr><tr><td>・ S N 4 0 0 B</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S S 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S T K 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S T K R 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td>・ S S C 4 0 0</td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr><tr><td></td><td>* J I S 規格品・ J I S 規格品以外</td><td></td></tr></table> J I S 規格品以外の場合 *試験を行う ・試験を行わない		材質	規格	使用箇所	・ S N 4 0 0 B	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S S 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S T K 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S T K R 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外		・ S S C 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外			* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																											
	種類	適用箇所																																																														
	・ A 種	* 図示による ・その他()																																																														
	・ B 種	* 図示による ・その他()																																																														
	・ C 種	* 図示による ・その他()																																																														
材質	規格	使用箇所																																																														
・ S N 4 0 0 B	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S S 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S T K 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S T K R 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
・ S S C 4 0 0	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
	* J I S 規格品・ J I S 規格品以外																																																															
2 既製コンクリート杭及び鋼杭地業 (4 . 3 . 2 ~ 7) (4 . 4 . 2 ~ 5)	<table><tr><th>杭の種類</th><th>鉄筋コンクリート杭</th><th>プレストレストコンクリート杭</th><th>左記に掲げるものの外 建築基準法に基づく杭</th></tr><tr><td>規格・材質等</td><td>JIS規格品</td><td>JIS規格品</td><td></td></tr><tr><td></td><td>* 1 種 ・ 2 種</td><td>* A 種 ・ B 種 ・ C 種</td><td></td></tr><tr><td>長さ (m)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>断面寸法 (mm)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>長期設計支持力 (t /本)</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>継手</td><td>・無し *有り (箇所)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>先端部形式・形状</td><td>・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他 ()</td><td></td><td></td></tr></table> (1)工法 ・打込み工法 (施工法) * プレボーリング併用法 ・その他() (ハンマー) * 油圧ハンマー ・その他() (杭打込み機の種類) * 3 点支持クローラークレーン ・その他() (プレボーリング掘削深さ) G L - m (オーガー径 mm) ・認定埋込み工法 認定された条件に基づいて施工する。 ・セメントミルク工法 プレボーリング深さ G L - m (2)継手の工法 *アーク溶接(半自動) ・その他() (3)杭頭の処理 *行う ・行わない (4)根固め液充填の確認 ・行う(箇所) ・行わない		杭の種類	鉄筋コンクリート杭	プレストレストコンクリート杭	左記に掲げるものの外 建築基準法に基づく杭	規格・材質等	JIS規格品	JIS規格品			* 1 種 ・ 2 種	* A 種 ・ B 種 ・ C 種		長さ (m)				断面寸法 (mm)				長期設計支持力 (t /本)				継手	・無し *有り (箇所)			先端部形式・形状	・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他 ()			④ セメントの種別 (6 . 3 . 2)	*普通ボルトランドセメント又は混合セメント A 種 ・高炉セメント B 種 普通ボルトランドセメントの品質は J I S R 5 2 1 0 の他、下記の規定に適合するものとする。 <table><tr><th>品質</th><th>規定</th></tr><tr><td>水和熱 (J/g)</td><td>7 d 2 8 d</td></tr><tr><td>全アルカリ (Na2O eq) %</td><td>0 . 7 5 以下</td></tr><tr><td>塩化物イオン %</td><td>0 . 0 2 以下</td></tr></table> 注) 全アルカリ (Na2O eq) の算出は J I S R 5 2 1 0 ボルトランドセメント付属書 ボルトランドセメント (低アルカリ形) による。		品質	規定	水和熱 (J/g)	7 d 2 8 d	全アルカリ (Na2O eq) %	0 . 7 5 以下	塩化物イオン %	0 . 0 2 以下	3 高力ボルト (7 . 2 . 2) (7 . 4 . 5)	種類 *トルシア形高力ボルト (セットの種類 * 2 種 (S10T) ・その他) ・ J I S の高力ボルト (セットの種類 * 2 種 (F10T) ・その他) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト (セットの種類 1 種 (F8T相当))																	
杭の種類	鉄筋コンクリート杭	プレストレストコンクリート杭	左記に掲げるものの外 建築基準法に基づく杭																																																													
規格・材質等	JIS規格品	JIS規格品																																																														
	* 1 種 ・ 2 種	* A 種 ・ B 種 ・ C 種																																																														
長さ (m)																																																																
断面寸法 (mm)																																																																
長期設計支持力 (t /本)																																																																
継手	・無し *有り (箇所)																																																															
先端部形式・形状	・開放形 ・閉塞平坦形 ・その他 ()																																																															
品質	規定																																																															
水和熱 (J/g)	7 d 2 8 d																																																															
全アルカリ (Na2O eq) %	0 . 7 5 以下																																																															
塩化物イオン %	0 . 0 2 以下																																																															
3 場所打ちコンクリート杭地業 (4 . 5 . 3 ~ 5)	(1)掘削工法 ・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭 ・掘底杭工法 他の工法との組み合わせ (・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・場所打ち鋼管コンクリート杭) (2)掘削深さ G L - m (3)断面寸法 mm (4)セメントの種類 *高炉セメント B 種 ・その他() (5)コンクリートの種別 ・A 種 ・B 種 (6)鉄筋の最小かぶり厚さ *1 0 0 mm ・ mm (7)超音波測定 *行う ・行わない		⑤ 細骨材の塩分含有量	塩化物量 NaCl 換算 0.04%以下		4 ターンバックル (7 . 2 . 6)	(1)胴の種類 *割枠式 ・その他() (2)ボルトの種類 *羽子板ボルト ・その他()																																																									
④ 砂利地業 (4 . 6 . 3)	(1)厚さ *6 0 mm ○1 0 0 mm (2)再生クラッシャーラン ・使用しない ・使用する(適用箇所)		⑥ 混和材料 (6 . 3 . 5)	* 混和剤 AE 剤, AE 減水剤, 高性能 AE 減水剤 ・ 混和材 (・フライアッシュ ・高炉スラグ ・膨張材)		5 溶接部の検査 (7 . 6 . 1 1)	(1)試験方法 <table><tr><th>試験の種類</th><th>検査の種類</th><th>試験箇所</th><th>試験数</th><th>AQOL</th><th>検査水準</th><th>備考</th></tr><tr><td>* 超音波探傷試験</td><td>* 抜取検査・全数検査</td><td></td><td></td><td>* 4.0%・2.5%</td><td>* 第 6 水準</td><td></td></tr><tr><td>・ 浸透探傷試験</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 現場目視</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)試験機関 監督職員が承諾する試験機関		試験の種類	検査の種類	試験箇所	試験数	AQOL	検査水準	備考	* 超音波探傷試験	* 抜取検査・全数検査			* 4.0%・2.5%	* 第 6 水準		・ 浸透探傷試験							・ 現場目視																																		
試験の種類	検査の種類	試験箇所	試験数	AQOL	検査水準	備考																																																										
* 超音波探傷試験	* 抜取検査・全数検査			* 4.0%・2.5%	* 第 6 水準																																																											
・ 浸透探傷試験																																																																
・ 現場目視																																																																
⑤ 捨てコンクリート地業 (4 . 6 . 5)	厚さ *6 0 mm ○5 0 mm		⑦ 呼び強度 (6 . 4 . 5)	呼び強度は、設計基準強度 (Fc) に、温度補正値及び 3 N/mm2 を加えた値以上とする。		6 錆止め塗装 (7 . 8 . 3)	(1)鉄面 *表 1 8 . 3 . 1 の A 種 ・その他() (2)亜鉛めっき面 *表 1 8 . 3 . 2 の B 種 ・その他()																																																									
6 床下防湿層 (4 . 6 . 6)	* 建物内土間全域 (別様の自動車庫、自転車置場を除く) ・張物下地部分 (ビニール床タイル等) 但し便所、土間部磁器タイル下地は除く		⑧ コンクリート中の塩化物量 (6 . 5 . 4)	塩化物量 (cl 重量) 0.30kg/m3以下		7 耐火被覆 (7 . 9 . 2)	(1)種別 *耐火材吹付け (*乾式工法 ・湿式工法) ・ラス張りモルタル塗り ・耐火板張り (2)性能																																																									
7 接地部分の断熱材 (特定フロンを使用しないもの)	ポリスチレンフォーム保温材 JISA 9 5 1 1 規格品 3 種 b (スキン層無し) 厚さ *2 5 mm ・ mm		⑨ 打継部止水板	(1)材種 (2)適用箇所 * 合板 厚さ * 12mm ・15mm ・床型枠用鋼製デッキプレート 製造所		8 アンカーボルトの材質及び設置 (7 . 2 . 4) (7 . 1 0 . 3)	(1)材質 構造用アンカーボルト * S N R 4 0 0 ・その他() 建方用アンカーボルト * S S 4 0 0 ・その他() (2)構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状・寸法 * 図示による (3)建方用アンカーボルトの保持及び埋込工法 ・ A 種 * B 種 ・ C 種																																																									
⑤ 鉄筋工事	① 鉄筋 (5 . 2 . 1)	<table><tr><th>種類の記号</th><th>径</th></tr><tr><td>* S D 2 9 5 A</td><td>D 1 0 , D 1 3 , D 1 6</td></tr><tr><td>* S D 3 4 5</td><td>D 1 9 以上</td></tr><tr><td>・ S D R 2 3 5</td><td></td></tr></table> S D R 2 3 5 規格相当品は、全国伸鉄工業組合広島支部白ラベル貼付表示品等	種類の記号	径	* S D 2 9 5 A	D 1 0 , D 1 3 , D 1 6	* S D 3 4 5	D 1 9 以上	・ S D R 2 3 5		⑩ 型枠のせき板の種類 (6 . 9 . 3)	下記以外は、6 章 1 0 節による。 (1)塩化物量の試験 試料の採取 *表 6 . 1 0 . 3 による ・その他() 不合格の場合の処理 不合格となった場合は、次の運搬車から各運搬車毎に試験を行い指定値以下である事を確認した後使用するものとする。ただしこの場合連続して 10 台の運搬車の試験が指定値以下であることが確認できれば、その後は上記の試料の採取による。 (2)コンクリートの強度試験 公的機関、及びこれに準ずる機関で行う。1 週強度については生コン工場試験室でも良い。供試体の養生方法は、現場水中養生とする。		9 柱底均しモルタルの材料及び工法 (7 . 2 . 9) (7 . 1 0 . 3)	(1)材料 *無収縮モルタル(製造所 *評価名簿による ・その他) ・モルタル (2)工法 *A 種 ・B 種																																																	
種類の記号	径																																																															
* S D 2 9 5 A	D 1 0 , D 1 3 , D 1 6																																																															
* S D 3 4 5	D 1 9 以上																																																															
・ S D R 2 3 5																																																																
⑤ 鉄筋工事	2 溶接金網 (5 . 2 . 2)	(1)網目の形状 寸法・径 mm (2)施工箇所	1 1 試験 (6 . 1 0 . 1 ~ 6 . 1 0 . 6)			1 0 亜鉛めっき (7 . 1 2 . 3)	(1)種別 *表 1 4 . 2 . 2 の A 種 (軽量形鋼は、板厚により B 種・C 種とする) (2)適用箇所																																																									
	3 材料試験 (5 . 2 . 3)	JIS の規格品については規格証明書の提出、その他は公的機関及びこれに準ずる機関において 5 . 2 . 3 (b) による試験を行うこと。 鉄筋を溶接する場合は、5 . 2 . 3 (c) による試験を行うこと。	1 2 マスコンクリート (6 . 1 3 . 2)	セメントの種類 *高炉セメントの B 種 ・その他()		1 1 スリーブ補強	建築工事とする。																																																									

章8 コ 押 ン 出 ク 成 リ シ ー セ ム ン ト 板 工 事 A L C パ ネ ル	1	コンクリートブロック (8 . 2 . 2) (8 . 3 . 2)	(1)種類 ・ C 種 (2)厚さ * 図示 (1)パネルの種類、単位荷重、厚さ耐火性能、工法・種別 <table><tr><th>種類</th><th>厚さ</th><th>単位荷重 (N/m2)</th><th>耐火性能</th><th>工法・種別</th></tr><tr><td>・ 外壁用</td><td></td><td></td><td></td><td>・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種</td></tr><tr><td>・ 間仕切用</td><td></td><td></td><td></td><td>・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種</td></tr><tr><td>・ 屋根用</td><td></td><td></td><td></td><td>8 . 4 . 6 による</td></tr><tr><td>・ 床用</td><td></td><td></td><td></td><td>8 . 4 . 6 による</td></tr></table> (2)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 * 図示による ・ 適用しない (3)出隅・入隅部のパネル接合部目地幅 * 20mm ・ mm	種類	厚さ	単位荷重 (N/m2)	耐火性能	工法・種別	・ 外壁用				・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種	・ 間仕切用				・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種	・ 屋根用				8 . 4 . 6 による	・ 床用				8 . 4 . 6 による	1 0 石 工 事	1	天然石 (1 0 . 2 . 1)	(1)品質 * 1 等品 (床以外) * 2等品 (床) ・ () (2)石材の種類及び表面仕上げ <table><tr><th>施工箇所</th><th>種類・産地・名称</th><th>表面仕上げの種類</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 * 図示による ・ 適用しない (1)種石の種類・大きさ * 大理石 10mm ・ () (2)表面仕上げ ・ (既設に合せる) (3)製造所 * 監督職員が承諾する工場	施工箇所	種類・産地・名称	表面仕上げの種類										1 3 屋 根 及 び と い 工 事	2	折板葺き (1 3 . 3 . 2) (1 3 . 3 . 3)	形式 山高 mm ピッチ mm 耐力 厚さ mm 形による区分 重ね型 ・ はぜ締め型併用 材料 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び銅帯 (屋根用) ・ フッ素樹脂鋼板 ・ 3D ガー-G L ・ ポリ塩化ビニル被覆金属板 (SG A種) ・ 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び銅帯 (屋根用) ・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び銅帯 (屋根用) タイトフレーション、けらば納めは屋根ふき工法に応じた専門業者の仕様による。 建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分は、図示による。 種類 屋根 ・ 大波 ・ 中波 ・ リブ波 ・ 小波 (自転車置場) 外壁 ・ 大波 ・ 中波 ・ リブ波 ・ 小波 軒先 面戸板を仕様 面戸板は石綿スレート製とする。 外壁の出隅 隅当て使用 座金の厚さ (mm) 1.6以上 建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分は、図示による。 形状 等級 製造所 評価名簿による 建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分は、図示による。 形状 製造所 材種 硬質塩化ビニル管 ・ 配管用銅管 ・ カラー品 ・ 既設品再用 防露 行わない ・ 行う 掃除口 ・ 有 ・ 無 とい受金物 市販品 ・ 表13.6.2による ・ ステンレス製 製造所 評価名簿による ・ 既設品再用 断熱防水の場合、断熱防水用ルーフトレインとする 防露を行う場合 バンド (ステンレス鋼帯SUS304 厚さ0.3mm) で被覆する。 高さ (mm) 床 150 天井 30 防露を行わない場合 シーリングプレート (ステンレス製) を取付ける (床、天井) ・ 樋カバー																																	
	種類	厚さ		単位荷重 (N/m2)	耐火性能	工法・種別																																																																											
	・ 外壁用					・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種																																																																											
・ 間仕切用				・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種																																																																													
・ 屋根用				8 . 4 . 6 による																																																																													
・ 床用				8 . 4 . 6 による																																																																													
施工箇所	種類・産地・名称	表面仕上げの種類																																																																															
2	ALCパネル (8 . 4 . 2 ~ 8 . 4 . 5)	(1)パネルの種類、表面形状、耐火性能、工法・種別 <table><tr><th>種類</th><th>表面形状</th><th>厚さ</th><th>工法・種別</th></tr><tr><td>・ 外壁用</td><td></td><td></td><td>・ A 種 ・ B 種</td></tr><tr><td>・ 間仕切用</td><td></td><td></td><td>・ B 種 ・ C 種</td></tr></table> (2)パネルの含有する原料による区分 * タイプ (無石綿) ・ () (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 * 図示による ・ 適用しない (4)出隅・入隅部のパネル接合部目地幅 * 15mm ・ mm (5)製造所 * 評価名簿による ()	種類	表面形状	厚さ	工法・種別	・ 外壁用			・ A 種 ・ B 種	・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種	2	テラゾブロック及び テラゾタイル (1 0 . 2 . 1)	(1)外壁 * 立面図による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による (2)屋内 * 1 1 . 1 . 3 (b) による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による 接着力試験 * 行う ・ 行わない () (1)試験方法 * 1 1 . 1 . 4 (b) (1)による ・ () (2)試験体 * 1 1 . 1 . 4 (b) (2)による ・ () (3)引張接着強度 * 表 1 1 . 1 . 2 による ・ () (1)タイルの形状・寸法、きじの質、うわぐすりの有無 <table><tr><th>施工箇所</th><th>形状寸法 (mm)</th><th>き じ</th><th>うわぐすり</th><th>その他</th></tr><tr><td>玄関・廊下床</td><td>100角</td><td>磁器質</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)役物使用箇所 <table><tr><th>内装</th><th>出隅・端部</th></tr><tr><td>外装</td><td>出隅</td></tr></table> (3)タイルの見本焼き * 行わない ・ 行う () (4)製造所 * 評価名簿による ・ () (5)保水剤製造所 * 評価名簿による ・ () (6)既製調合モルタル * 使用する (製造所 * 評価名簿による ・) ・ 使用しない 壁タイル張り (1)内装タイル * 接着剤張り ・ 改良積み上げ張り (2)外装タイル (小口タイル以上二丁掛け以下) * 密着張り ・ モザイクタイル張り ・ 改良圧着張り	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他	玄関・廊下床	100角	磁器質																																											内装	出隅・端部	外装	出隅	3	材料 (1 1 . 2 . 1) (1 1 . 2 . 3)	④ 金 属 工 事	5	石綿セメント板 (化粧) 等葺き					
種類	表面形状		厚さ	工法・種別																																																																													
・ 外壁用				・ A 種 ・ B 種																																																																													
・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種																																																																														
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他																																																																													
玄関・廊下床	100角	磁器質																																																																															
内装	出隅・端部																																																																																
外装	出隅																																																																																
3	押出成形セメント板 (8 . 5 . 2) (8 . 5 . 4) (8 . 5 . 5)	(1)パネルの種類、表面形状、耐火性能、工法・種別 <table><tr><th>種類</th><th>表面形状</th><th>厚さ</th><th>工法・種別</th></tr><tr><td>・ 外壁用</td><td></td><td></td><td>・ A 種 ・ B 種</td></tr><tr><td>・ 間仕切用</td><td></td><td></td><td>・ B 種 ・ C 種</td></tr></table> (2)パネルの含有する原料による区分 * タイプ (無石綿) ・ () (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 * 図示による ・ 適用しない (4)出隅・入隅部のパネル接合部目地幅 * 15mm ・ mm (5)製造所 * 評価名簿による ()	種類	表面形状	厚さ	工法・種別	・ 外壁用			・ A 種 ・ B 種	・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種	1	伸縮調整目地及びびび 割れ誘発目地 (1 1 . 1 . 3)	(1)外壁 * 立面図による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による (2)屋内 * 1 1 . 1 . 3 (b) による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による 接着力試験 * 行う ・ 行わない () (1)試験方法 * 1 1 . 1 . 4 (b) (1)による ・ () (2)試験体 * 1 1 . 1 . 4 (b) (2)による ・ () (3)引張接着強度 * 表 1 1 . 1 . 2 による ・ () (1)タイルの形状・寸法、きじの質、うわぐすりの有無 <table><tr><th>施工箇所</th><th>形状寸法 (mm)</th><th>き じ</th><th>うわぐすり</th><th>その他</th></tr><tr><td>玄関・廊下床</td><td>100角</td><td>磁器質</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)役物使用箇所 <table><tr><th>内装</th><th>出隅・端部</th></tr><tr><td>外装</td><td>出隅</td></tr></table> (3)タイルの見本焼き * 行わない ・ 行う () (4)製造所 * 評価名簿による ・ () (5)保水剤製造所 * 評価名簿による ・ () (6)既製調合モルタル * 使用する (製造所 * 評価名簿による ・) ・ 使用しない 壁タイル張り (1)内装タイル * 接着剤張り ・ 改良積み上げ張り (2)外装タイル (小口タイル以上二丁掛け以下) * 密着張り ・ モザイクタイル張り ・ 改良圧着張り	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他	玄関・廊下床	100角	磁器質																																											内装	出隅・端部	外装	出隅	2	施工後の確認及び試験 (1 1 . 1 . 4)	6	とい (1 3 . 6 . 2) (1 3 . 6 . 3) ルーフトレイン (1 3 . 6 . 2) (1 3 . 6 . 3) たてどいの床及び 天井面の取り合い部						
種類	表面形状		厚さ	工法・種別																																																																													
・ 外壁用				・ A 種 ・ B 種																																																																													
・ 間仕切用			・ B 種 ・ C 種																																																																														
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他																																																																													
玄関・廊下床	100角	磁器質																																																																															
内装	出隅・端部																																																																																
外装	出隅																																																																																
⑨ 防 水 工 事	1	アスファルト防水 (9 . 2 . 2 ~ 9 . 2 . 4)	(1)防水層の工法による種類及び工程による種別 <table><tr><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)アスファルトの種類 * 3種 (3)押さえ金物の材質及び形状寸法 * アルミニウム製L-30×15×2.0mm ・ () (4)屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材の材質及び厚さ 材質 * 押出法ポリスチレンフォーム3種b両面スキン層付 (JISA9511) ・ () 厚さ * 25mm ・ mm (5)絶縁用シートに使用する材料 屋根保護防水工法 * ポリエチレンフィルム ・ () 屋根保護防水断熱工法 * フラットヤーンクロス ・ () (6)立上り部コンクリート打放し仕上げの種類 * 表 6 . 2 . 3 の B 種 ・ () (7)成形伸縮目地材 製造所 * 評価名簿による ・ () (8)防水立上り部の乾式保護材 製造所 * 評価名簿による ・ () (9)屋根露出防水絶縁工法の脱気装置 * 設ける ・ 設けない 種類・材質 () 設置数量 ()	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別													1 1 タ イ ル 工 事	1	伸縮調整目地及びびび 割れ誘発目地 (1 1 . 1 . 3)	(1)外壁 * 立面図による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による (2)屋内 * 1 1 . 1 . 3 (b) による ・ 表 1 1 . 1 . 1 による 接着力試験 * 行う ・ 行わない () (1)試験方法 * 1 1 . 1 . 4 (b) (1)による ・ () (2)試験体 * 1 1 . 1 . 4 (b) (2)による ・ () (3)引張接着強度 * 表 1 1 . 1 . 2 による ・ () (1)タイルの形状・寸法、きじの質、うわぐすりの有無 <table><tr><th>施工箇所</th><th>形状寸法 (mm)</th><th>き じ</th><th>うわぐすり</th><th>その他</th></tr><tr><td>玄関・廊下床</td><td>100角</td><td>磁器質</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)役物使用箇所 <table><tr><th>内装</th><th>出隅・端部</th></tr><tr><td>外装</td><td>出隅</td></tr></table> (3)タイルの見本焼き * 行わない ・ 行う () (4)製造所 * 評価名簿による ・ () (5)保水剤製造所 * 評価名簿による ・ () (6)既製調合モルタル * 使用する (製造所 * 評価名簿による ・) ・ 使用しない 壁タイル張り (1)内装タイル * 接着剤張り ・ 改良積み上げ張り (2)外装タイル (小口タイル以上二丁掛け以下) * 密着張り ・ モザイクタイル張り ・ 改良圧着張り	施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他	玄関・廊下床	100角	磁器質																																											内装	出隅・端部	外装	出隅	2	施工後の確認及び試験 (1 1 . 1 . 4)	1	ステンレス表面仕上げ (1 4 . 2 . 1)
施工箇所	種類・種別	施工箇所		種類・種別																																																																													
施工箇所	形状寸法 (mm)	き じ	うわぐすり	その他																																																																													
玄関・廊下床	100角	磁器質																																																																															
内装	出隅・端部																																																																																
外装	出隅																																																																																
⑥ シ ー リ ン グ 用 材 料 (9 . 6 . 2)	2	改質アスファルト シート防水 (9 . 3 . 2 ~ 9 . 3 . 4)	(1)防水層の工程による種別 <table><tr><th>施工箇所</th><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>種別</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	施工箇所	種別	施工箇所	種別													② 木 工 事	1	造作用集成材 (1 2 . 2 . 2)	単材の樹種及び厚さ <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>単材の厚さ (mm)</th></tr><tr><td>洗濯室</td><td>積層材</td><td>t = 40 (PU塗装)</td></tr><tr><td>倉庫</td><td>積層材</td><td>t = 25 (PU塗装)</td></tr></table> ホルムアルデヒド放散量 * F ・ 上記以外図示による 化粧単版の樹種及び厚さ <table><tr><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>厚さ (mm)</th><th>施工箇所</th><th>樹種</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td>柱</td><td></td><td>* 1 以上</td><td>天井板</td><td></td><td>* 0.2 以上</td></tr><tr><td>鴨居・長押・廻縁</td><td></td><td>* 0.6 以上</td><td>敷居</td><td></td><td>* 1.5 以上</td></tr></table> ホルムアルデヒド放散量 * F * 行う (適用箇所 * 図示による ・) ・ 行なわない * 行なわない ・ 行う (適用箇所 * 図示による ・) 保存木材の性能区分 * K 3 * 行なわない ・ 行う (適用箇所 * ラワン材 ・) 保存木材の性能区分 * K 1 ・ 行かない * 行う * 使用できる ・ 使用できない (設計監理者の承諾を要す。)	施工箇所	樹種	単材の厚さ (mm)	洗濯室	積層材	t = 40 (PU塗装)	倉庫	積層材	t = 25 (PU塗装)	施工箇所	樹種	厚さ (mm)	施工箇所	樹種	厚さ (mm)	柱		* 1 以上	天井板		* 0.2 以上	鴨居・長押・廻縁		* 0.6 以上	敷居		* 1.5 以上	2	化粧ばり造作用集成材 (1 2 . 2 . 2)	2	アルミニウム及びアルミ ニウム合金の表面処理 (1 4 . 2 . 2)																											
	施工箇所	種別		施工箇所	種別																																																																												
施工箇所	樹種	単材の厚さ (mm)																																																																															
洗濯室	積層材	t = 40 (PU塗装)																																																																															
倉庫	積層材	t = 25 (PU塗装)																																																																															
施工箇所	樹種	厚さ (mm)	施工箇所	樹種	厚さ (mm)																																																																												
柱		* 1 以上	天井板		* 0.2 以上																																																																												
鴨居・長押・廻縁		* 0.6 以上	敷居		* 1.5 以上																																																																												
3	合成高分子系 ルーフィングシート防水 (9 . 4 . 2 ~ 9 . 4 . 4)	(1)防水層の工法による種類及び工程による種別 <table><tr><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)絶縁用シートの材質 * 発砲ポリエチレンシート ・ () (3)建築基準法に基づき定まる風速 (Vo) 及び地表面粗度区分 * 図示による ・ 適用しない	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別													1 3 屋 根 及 び と い 工 事	1	長尺金属板葺き (1 3 . 2 . 2) (1 3 . 2 . 3)	3	鉄の亜鉛めっき (1 4 . 2 . 3)																																																										
施工箇所	種類・種別		施工箇所	種類・種別																																																																													
4	塗膜防水 (9 . 5 . 2 ~ 9 . 5 . 4)	(1)防水層の材料による種類及び工程による種別 <table><tr><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th><th>施工箇所</th><th>種類・種別</th></tr><tr><td>屋上・2階以上バルコニー外廻り</td><td>外塗り塗膜</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (2)種別 X - 1 における脱気装置 * 設ける ・ 設けない 種類・材質 () 設置数量 () (3)種別 Y - 2 における保護層 (工程 5 , 6) の適用 ・ 保護シート () ・ 保護モルタル () ・ 保護コンクリート () 屋内については水張試験を行う。 施工箇所は、下記以外表 9 . 6 . 1 による。 <table><tr><th>シーリング材の種類</th><th>施工箇所</th></tr><tr><td>M S - 2</td><td></td></tr><tr><td>P U - 2</td><td></td></tr></table> * 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない	施工箇所	種類・種別	施工箇所	種類・種別	屋上・2階以上バルコニー外廻り	外塗り塗膜											シーリング材の種類	施工箇所	M S - 2		P U - 2		2	防腐処理 (1 2 . 2 . 8)	4	金属成形板張り (1 4 . 6 . 2) (1 4 . 6 . 3)																																																					
施工箇所	種類・種別		施工箇所	種類・種別																																																																													
屋上・2階以上バルコニー外廻り	外塗り塗膜																																																																																
シーリング材の種類	施工箇所																																																																																
M S - 2																																																																																	
P U - 2																																																																																	
5	漏水試験	② 木 工 事	3	防腐処理 (1 2 . 2 . 8)	5	アルミニウム製笠木 (1 4 . 7 . 2)																																																																											
7	シーリングの試験 (9 . 6 . 5)		4	防蟻処理 (1 2 . 2 . 9)	6	鋼製手すり (1 4 . 8 . 2)																																																																											
			5	防虫処理 (1 2 . 2 . 1 0)	7	耐酸被覆メタル																																																																											
			6	含水率試験	8	サッシ取合い間仕切板																																																																											
			7	代用樹種	⑨ 鋼製床組																																																																												

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500
広島県知事登録 (21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名	建築工事特記仕様書			工事名 油 木 保 育 所 ・ と よ ま つ 保 育 所 改 修 工事設計図			
縮尺		製作日		1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜			No. A - 0 4

章

15

左

官

工

事

項目

1

モルタル塗り及びブラスター

特記事項

吸水調整剤製造所評価名簿による

項目

2

モルタル塗り(15.2.2)

特記事項

既製目地材使用しない・使用する

項目

3

防水モルタル塗り(15.2.3)

特記事項

施工箇所建具枠回り・図示による
防水剤の製造所評価名簿による

項目

4

セルフレベリング材(15.4.2)(15.4.3)

特記事項

種類厚さ(mm)施工箇所
セメント系10
・石こう系10

項目

仕上塗材仕上げ(15.5.2)(15.5.4)

特記事項

建築基準法に基づき防火材料の指定又は認定を受けたものとする。
・薄付け仕上塗材
種類仕上の形状工法
・外装薄塗材E・砂壁状・着色骨材砂壁状吹付け
・内装薄塗材E・砂壁状ジュラク吹付け
・厚付け仕上塗材
種類仕上の形状工法上塗材
・外装薄塗材Eスタッコ状・吹放し・吹付け・行方・行わない
・複層仕上塗材
種類仕上の形状上塗材
・複層塗材CE・ゆず肌ローラー・水系・シリカ系・つやなし
・複層塗材E水系・*アクリル系・つやあり
・複層塗材RS・凸部処理吹付け・ポリウレタン系・つやなし
・複層塗材RE・凹凸模様・溶剤系・アクリルシリコン系・つやあり
・複層塗材Si・フッ素系・つやなし
・微弾性フィラー改修工法・弱溶剤系・*アクリル系・つやあり
・ポリウレタン系・つやなし
ALCパネル内壁目地の形状
V型目地付き
JIS規格同等品・JIS規格品
種別種類仕上厚(mm)
軽量骨材仕上塗材吹付用軽量骨材仕上塗材5
骨材の種類パーライト・パーミキュライト
(1)種別一般用
(2)色彩・着色・原色
(3)厚さ(mm)・10・15・20
建築基準法に基づき不燃材料の指定又は認定を受けたものとする。

項目

6

軽量骨材仕上塗材吹付け

特記事項

張り物タイル(ビニール床タイル等)下地は1階防水モルタル塗、2階以上はモルタル塗りとする。

項目

7

ロックウール吹付け(15.7.2)

特記事項

項目

8

張物タイル下地

特記事項

項目

1

アルミニウム製建具(16.2.2)

特記事項

(1)性能等級等
種別A種・B種・C種
耐風圧性S-4・S-5・S-6
気密性A-3・A-4
水密製W-4・W-5
枠の見込み寸法(mm)70100
表面処理B-1種・B-2種(色調)
(2)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3
(3)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3
(4)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3
(5)製造所評価名簿による
(6)防虫網の材質ガラス繊維入り合成樹脂・合成樹脂・ステンレス製(SUS316)
(1)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3
(2)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3
(3)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3
(4)製造所評価名簿による
(5)煙感知器連動とする防火戸の解錠機構は別途とする。
扉にラッチ受座用切込開口補強・枠に解錠機構用切込開口補強
(1)建具用金具16.3.6(2)による
(2)製造所評価名簿による

項目

2

鋼製建具(16.3.2)

特記事項

項目

3

標準型鋼製建具(16.3.6)

特記事項

項目

4

鋼製軽量建具(16.4.3)

特記事項

区分材質
組合せ、縦小口の包み板・鋼板・ステンレス・アルミニウム
鋼板・ステンレス・アルミニウム
鋼の表面板鋼板・ビニル被覆鋼板(製作所仕様)
枠類鋼板(くつずりはステンレス)・製作所仕様
製作所評価名簿による
(1)建具用の金物16.4.6(2)による
(2)扉の表面板鋼板・ビニル被覆鋼板(製作所仕様)
(1)防音ドアセット、防音サッシの遮音性の等級・T-1・T-2・T-3
(2)断熱ドアセット、断熱サッシの断熱性の等級・H-1・H-2・H-3
(3)耐震ドアセットの面内変形追従の等級・D-1・D-2・D-3
(4)製造所評価名簿による
(5)曲げ加工普通曲げ・角出し曲げ
・オーダーメイドレディーメイド及びこれに準ずる建具
(6)製作所評価名簿による
(1)建具材の加工、組立て時の含水率・A種B種・C種
(2)表面材の合板のホルムアルデヒド放散量・F
(1)型式、製造所
種類型式製造所
モノロック・見本品提出の上決定する評価名簿による
本納り付モノロック・同上評価名簿による
本納り錠・同上評価名簿による
ドアクローザー面付形評価名簿による
・コンシールド形
ピボットヒンジ持出し吊り評価名簿による
・中心吊り
ヒンジクローザー・丁番形評価名簿による
・中心吊り形
フロアーヒンジ評価名簿による
(2)鍵箱・設ける(個用)・設けない
(3)マスターキー・製作する(組)・製作しない○既設建物に合わせる。
(4)引連座の鍵鍵はトリガー付とする。
(1)検出装置種類・マット・電子(電磁)・光線(反射)・音波・熱線・光電・タッチ
取付位置・床面・天井面・壁面・無目・建具
(2)開閉機構の製作所評価名簿による
(1)製造所評価名簿による
(2)開閉時制動装置・設ける・設けない
(1)種類・一般・外壁用防火・屋内用防火・防煙
防火又は防煙シャッターは、自動閉鎖装置及び随時閉鎖装置付とし、連動制御盤及び煙感知器は別途とする。
(2)開閉機能による区分
上部電動式(手動併用)・上部手動式
(3)障害物感知装置設ける・設けない
防火・防煙シャッターにおいては、手動閉鎖装置又は連動閉鎖機構による自重降下中に、障害物を感知しても、自重降下の状態を維持するものとする。
(4)シャッターケース(防火、防煙以外)・設ける・設けない
(5)耐風圧性能・5080・120
(6)製作所評価名簿による
(1)開閉機能による種類手動式・上部電動式(手動併用)
(2)スラットの材質塗装溶融亜鉛めっき鋼板
(3)スラットの形状インターロッキング形・オーバーラッピング形
(4)耐風圧性能・5065・80
(5)シャッターケース設ける・設けない
(6)ガイドレールの材質ステンレス製(SUS304)
・中柱(鋼製)内法高2.5m以上補強型
・座板(屋外)ステンレス製2L-3×40×40SUS304
(7)製作所評価名簿による
(1)セクション材料による区分
スチールタイプ・アルミニウムタイプ・ファイバーグラスタイプ
(2)開閉方式による区分バランス式・チェーン式・電動式
(3)収納形式による区分スタンダード形・ローヘッド形・ハイブリッド形・パーチカル形
(4)ガイドレールの材質溶融亜鉛めっき鋼板(めっき付着量Z27)厚さ2.0mm以上
・ステンレス鋼板(SUS304)厚さ2.0mm以上
(5)アルミニウム型材の表面処理
陽極酸化塗装複合皮膜(標準色・指定色)・陽極酸化皮膜
(6)耐風圧性能・5075・100・125
(7)製作所評価名簿による
建築基準法により定まる風速(Vo)及び地表面粗度区分は図示による。

項目

5

標準型鋼製軽量建具(16.4.6)

特記事項

項目

6

ステンレス製建具(16.5.2)(16.5.5)

特記事項

項目

7

木製建具(16.6.2)

特記事項

項目

8

建具用金具(16.7.2)(16.7.4)

特記事項

項目

9

自動ドア開閉装置(16.8.2)(16.8.3)

特記事項

項目

10

自閉式上吊り引戸装置(16.9.2)

特記事項

項目

11

重量シャッター(16.10.2)(16.10.3)

特記事項

項目

12

軽量シャッター(16.11.2)(16.11.3)

特記事項

項目

13

オーバーヘッドドア(16.12.2)(16.12.3)

特記事項

項目

14

ガラス材料(16.13.2)

特記事項

項目

15

ガラスの留め材(16.13.2)

特記事項

建具の種類材質
鋼製シーリング材
アルミニウム製・ガスケットシーリング材(引違い窓はガスケット)
ステンレス製シーリング材
木製シーリング材
防火戸のガラスのとめ材は、建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による。

項目

16

付属電気設備

特記事項

電動シャッター、自動扉の施工範囲は下記による。
自動扉の電源スイッチ以降の配線工事(配管及び位置ボックスは別途工事とする。)
電動シャッターの操作スイッチ以降、シャッター制御盤までの配線工事
(配管及び位置ボックスは別途とする。)
三相電動機0.4Kw以上の場合は、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断器及び進相用コンデンサーを設置。

項目

17

金属製建具の取付け

特記事項

アンカーは、原則として電気溶接とする。

項目

1

カーテンウォール工事(17.1.3)

特記事項

(1)性能
耐風圧性(・)耐震性層間変異追従性能(・)
慣性力に対する安全性能(・)
水密性可動部(・)その他(・)
気密性(・)
耐火性(・)耐温度差性(・)
遮音性(・)断熱性(・)
(2)製作所

項目

1

防火材料(18.1.3)

特記事項

屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする。

項目

2

素地ごしらえ(18.2.2)(18.2.3)(18.2.4)

特記事項

木部不透明塗料塗りA種・
透明塗料塗りB種
鉄面・A種・B種C種
2液形ポリウレタンエナメル塗り、常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗りの場合はB種
亜鉛めっき面鋼製建具A種・B種・C種
鋼製建具以外・A種・B種C種
2液形ポリウレタンエナメル、常温乾燥型ふっ素樹脂エナメル塗の場合はA種
・改修部分は図示による
屋内でA種とする箇所
1種・2種

項目

3

鉄面錆止め塗料の種別(18.3.2)

特記事項

項目

4

合成樹脂調合ペイント塗りの塗料種類(18.4.2)

特記事項

項目

5

マスチック塗料塗り(18.18.2)

特記事項

項目

6

ビニールペンキ塗り部分の指定(VE)

特記事項

項目

1

ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り(19.2.3)

特記事項

○ビニル床シート
種類記号色柄厚さ(mm)工法
発泡層のないものNC無地○2.02.5・突付け○2.5(防滑)
化学教室、実験室等は耐硫化塩ビシート貼りとする。
・ビニル床タイル
種類記号厚さ(mm)
・ホモジニアスビニル床タイルHT2.0
・コンポジションビニル床タイル・半硬質CT
・軟質CTS
・特殊機能床材(帯電防止)
種類記号厚さ(mm)性能JIS K 6911準拠2.04.0%RH
・帯電防止床シートNC2.0体積抵抗値(・)・1.0×10⁹以下
・帯電防止床タイルCTS体積抵抗値(・)・1.0×10⁹以下
・特殊機能床材(帯電防止以外)
種類厚さ(mm)製造所
○ビニル幅木
材質厚さ(mm)高さ(mm)
軟質・硬質26.0・7.5・10.0
・タイルカーペット
種類バイル形状寸法(mm)総厚さ(mm)電気抵抗(・)工法
A種ループバイル5.00角6.5帯電防止の理合1.0以下全面接着
・B種・カットバイルJIS L1904 23 25%RH

項目

2

カーペット敷き(19.3.3)

特記事項

MEMO

iki

Okuie

奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名

建築工事特記仕様書

縮尺

製作日

工事名

油木保育所・とよまつ保育所改修工事設計図

1級建築士

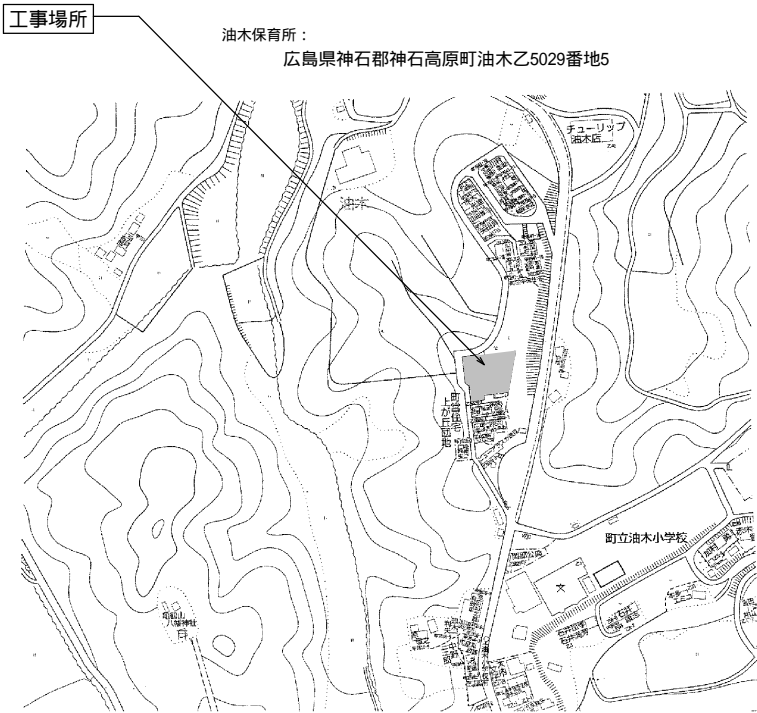
第315788号

奥家巳喜

No. A - 05

章		項目	特記事項
2 2 舗 装 工 事	1	路床の盛土材料 (2 2 . 2 . 3)	路盤の構成は図示による。 種別 (表 3 . 2 . 1 による) ・ A 種 B 種 ・ C 種 ・ D 種
	2	試験 (2 2 . 2 . 5)	路床土の支持力比 (C B R) 試験 行わない ・ 行う (乱した土 ・ 乱さない土) 路床締固め度の試験 ・ 行う 行わない
	3	アスファルト舗装 (2 2 . 4 . 3 ~ 2 2 . 4 . 6)	路面の構成は図示による。 アスファルト舗装加熱アスファルト混合物の種類 区分 地域別 種類 ・ 表層 ・ 一般地域 ・ 密粒度アスファルト混合物 (1 3) ・ 細粒度アスファルト混合物 (1 3) ・ 寒冷地域 ・ 密粒度アスファルト混合物 (1 3 F) ・ 細粒度ギャップアスファルト混合物 (1 3 F) ・ 基層 一般及び寒冷地域 ・ 細粒度アスファルト混合物 (2 0) ・ カラー舗装の種類 種類 顔料を使用した加熱アスファルト混合物 シールコート ・ 行う 行わない アスファルト混合物の抽出試験 ・ 行う 行わない
	4	コンクリート舗装 (2 2 . 5 . 3 ~ 2 2 . 5 . 6)	舗装の構成は図示による。 溶接金網 ・ 使用する (・ 1 5 0 × 1 5 0 × 6 ・ 図示) ・ 使用しない (D10@200EF7ミシッグル) コンクリート板の厚さの試験 ・ 行う 行わない
	5	ブロック系舗装 (2 2 . 8 . 3)	舗装の構成は図示による。 ・ インターロッキングブロック舗装 材質 (コンクリート ・) 形状 寸法 種類 色彩 ・ ナチュラル ・ カラー 厚さ (mm) 6 0 ・ 8 0 表面加工 クッション材 砂 ・ 空練りモルタル 適用する (・ 再生加熱アスファルト混合物 ・ 再生クラッシャーラン ・ 再生粒度調整碎石 ・ 再生コンクリート砂) 品質 ・ 規格については、監督職員と協議すること ・ 適用しない
	6	再生資源	

2 3 植 栽 工 事	1	植栽地の試験 (2 3 . 1 . 3)	土壌の酸度及び塩分量の試験 ・ 行う ・ 行わない
	2	植栽基盤の整備 (2 3 . 2 . 2)	樹木 ・ 行う (A 種 ・ C 種 ・ D 種) ・ 行わない 芝 行う (B 種 ・ C 種 ・ D 種) ・ 行わない
	3	植込用土及び土壌改良材 (2 3 . 2 . 3)	植込込み用土の種類 現場発生の良質土 ・ 搬入土 (良質土) 土壌改良材の種類 ・ バーク堆肥 ・ 発酵下水汚泥コンポスト
	4	支柱材 (2 3 . 3 . 2)	丸太 (杉の焼丸太) ・ 竹
	5	芝 (2 3 . 4 . 2) (2 3 . 4 . 3)	種別 こうらい芝 ・ 野芝 芝張り ・ 平地 目地張り ・ 切り土のり面 べた張り ・ 盛り土のり面 筋芝張り
	6	既設植栽の移設	客土 行う ・ 行わない 移設 行う (係員の指示による) ・ 行わない



付近見取図

提出書類は A 4 にて製本の事						
提出書類一覧						
		名 称	部数	提出期日	提出月日	備 考
○	1	着手届（発注者書式）	2	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事
○	2	主任技術者・監理技術者・現場代理人届	2	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事
○	3	同上経歴書（書式は自由）	2	契約時	月 日	免許証等（写し）添付
○	4	工事工程表（発注者書式）	2	5 日以内	月 日	A 4 版程度
○	5	詳細基本工程表	2	5 日以内	月 日	A 3 ～ A 2 版程度
○	6	見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	2	5 日以内	月 日	A 4 版ファイル
○	7	下請業者名簿（承認願い）	2	各工事着手前	月 日	施工体制台帳等共
○	8	主要資材発注先名簿（承認願い）	2	資材搬入前	月 日	
○	9	期間別工事工程報告書	2	毎月 2 回	月 日	現況写真添付のこと
	10	鉄筋及び鉄骨試験表	2	随 時	月 日	ミルシート等
	11	コンクリート調査表	2	随 時	月 日	
	12	コンクリート圧縮試験表	2	随 時	月 日	4 週（公共機関試験）
○	13	施工図・製作図・承認図	2	随 時	月 日	
○	14	各種施工要領書	2	随 時	月 日	
○	15	工事写真	2	毎月 2 回	月 日	最終は C D データ
○	16	火災保険証の写し	2	着工前	月 日	工期の 20 日延長
○	17	材料出荷証明書	2	随 時	月 日	
	18	塗装関係の使用量の報告書	2	完了時	月 日	
	19	アスファルト調査表、試験表	2	随 時	月 日	
○	20	工程指定の報告書（法 第 12 条 3 項）	2	随 時	月 日	写真添付のこと
○	21	工事打合簿	2	随 時	月 日	
	22	浴室ユニット社内検査表	2	完了時	月 日	
○	23	社内検査表	2	完了時	月 日	
○	24	竣工図（文字入り製本・A 3 版及び A 4 版）	各 3	完了時	月 日	原図を訂正のこと
○	25	各工事保証書	2	完了時	月 日	
	26	鍵番号表	2	完了時	月 日	
	27	電気絶縁抵抗試験表	2	完了時	月 日	
	28	テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	2	完了時	月 日	
	29	接地抵抗試験表	2	完了時	月 日	
○	30	水圧試験報告書	2	完了時	月 日	
	31	ガス気密試験報告書	2	完了時	月 日	
	32	電気メーター指針表	2	完了時	月 日	
	33	水道メーター指針表	2	完了時	月 日	
	34	ガスメーター指針表	2	完了時	月 日	
	35	給水ポンプ及びモーター明細書	2	完了時	月 日	
○	36	完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	2	完了時	月 日	C D データ
○	37	総合仮設計画書（安全計画書含む）	2	随 時	月 日	A 2 版程度の図面添付
○	38	上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	2	随 時	月 日	
○	39	提出書類綴込み用空ファイル	4	5 日以内	月 日	10cm 用程度
	40	環境物質測定（3箇所）	2	完了時	月 日	

提出書類は A 4 にて製本の事

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所
広島県神石郡神石高原町小島 2750-1 TEL 0847-85-4500
広島県知事登録（21(1)第 4222 号） FAX 0847-43-8161

図面名 建築工事特記仕様書 ・ 付近見取図

工事名 油 木 保 育 所 ・ と よ ま つ 保 育 所 改 修 工事設計図

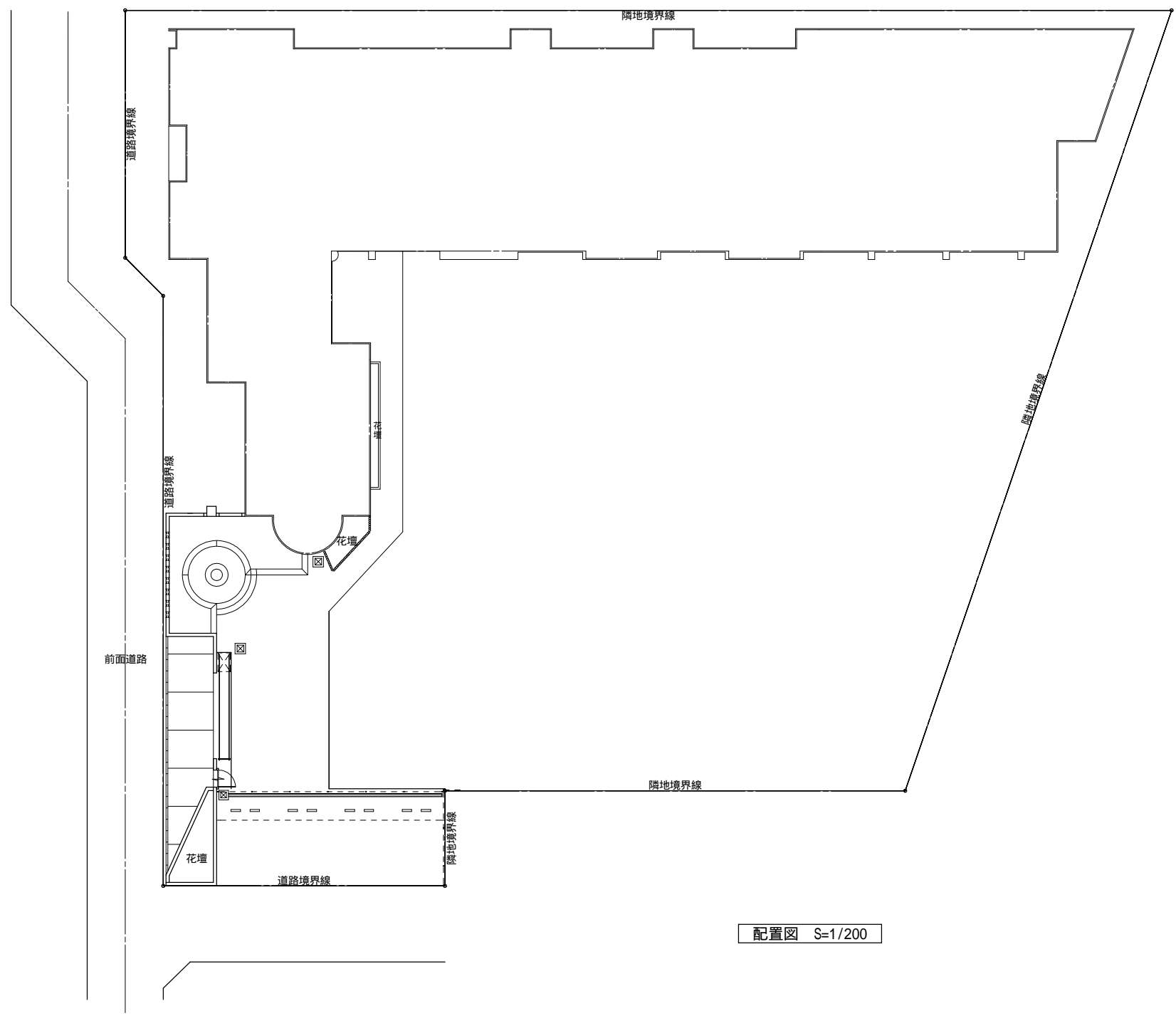
縮尺

製作日

1 級 建 築 士
第 315788 号

奥 家 巳 喜

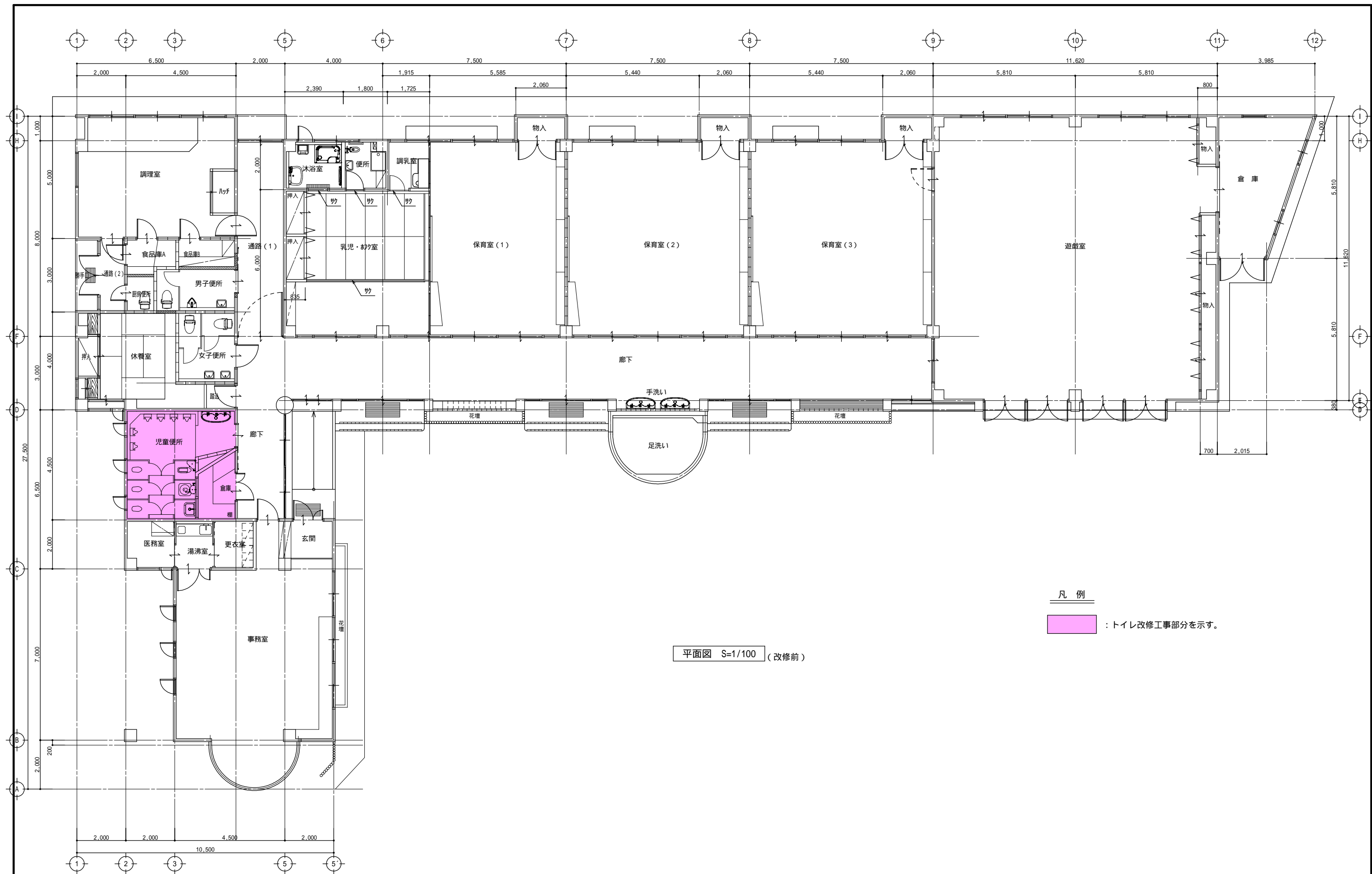
No. A - 0 7



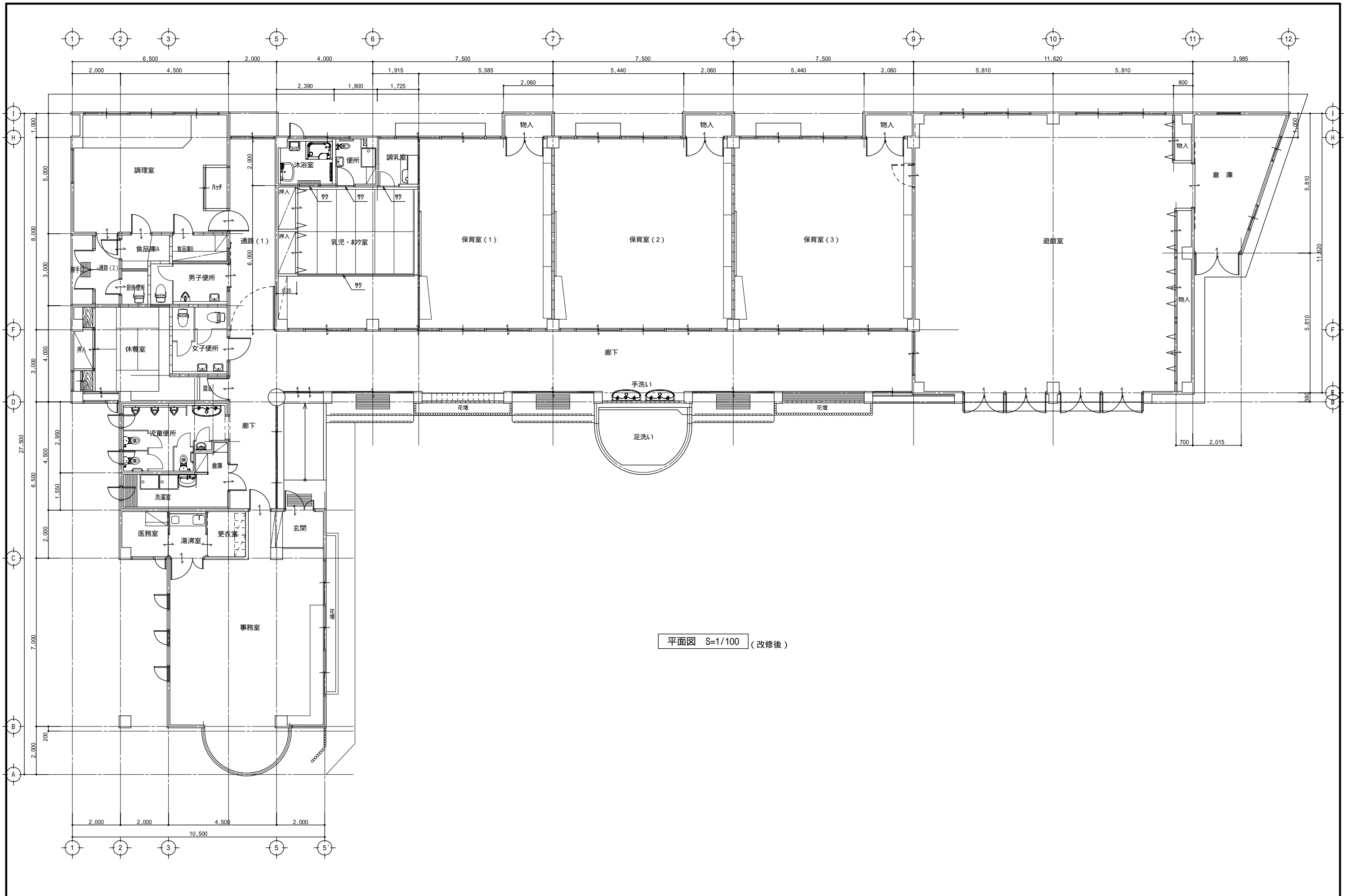
配置図 S=1/200

MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161	図面名 配 置 図		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図						
				縮尺 S=1/200	製作日	1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜					No. A - 0 8	

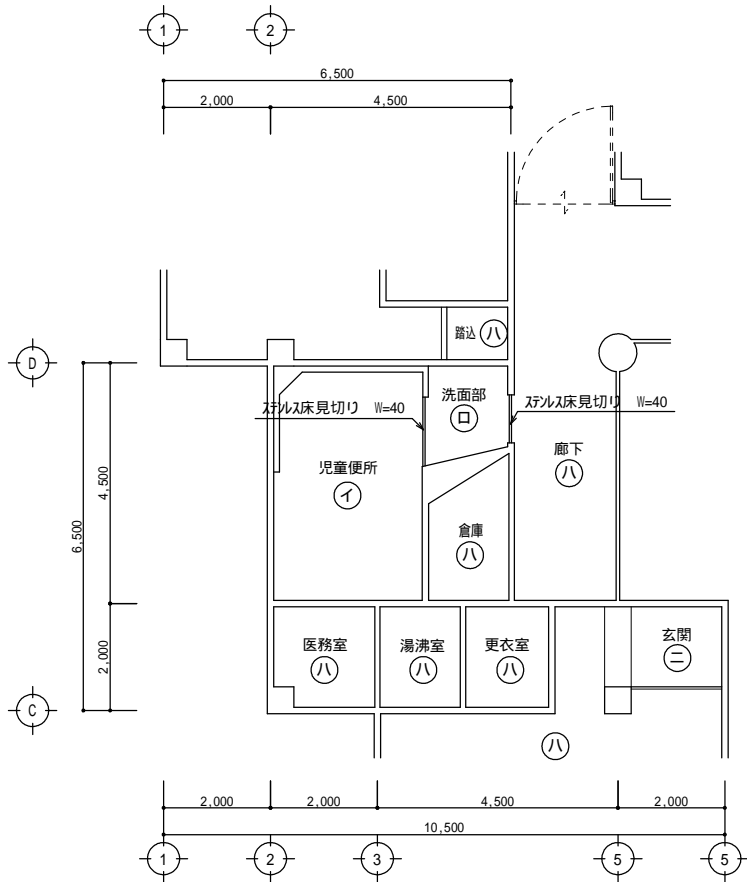
[illegible]



MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161	図面名 1階平面図(改修前)		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図						
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 奥家巳喜					No. A - 10	
						第315788号						

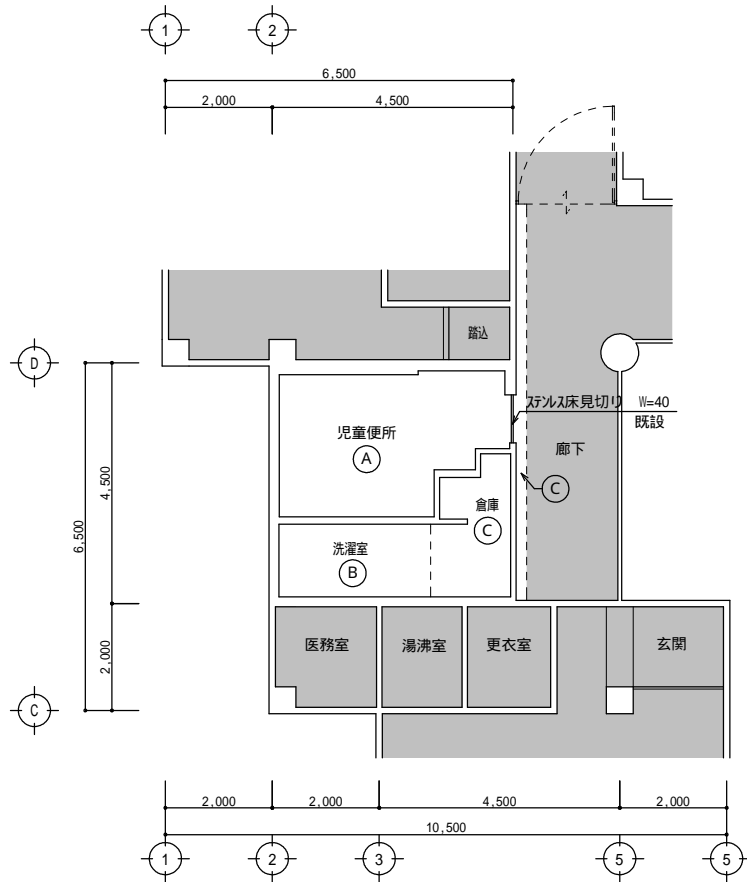


MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161	図面名 1階平面図(改修後)		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図						
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 第315788号 奥家巳喜				No. A - 1 1		



床 伏 図 S=1/100 (改修前)

床伏リスト (改修前)	
記号	材料
イ	土間コンクリート t=120の上 モルタル下地モザイクタイル貼り
ロ	土間コンクリート t=120の上 モルタル下地 (仕上げ 塩ビ製チェッカーマット t=15 撤去済)
ハ	土間コンクリート t=120の上 モルタル下地ビニール床シート t=2.0貼り
ニ	土間コンクリート t=120の上 モルタル下地磁器100角タイル貼り



床 伏 図 S=1/100 (改修前)

床伏リスト (改修後)	
記号	材料
A	既設仕上げ 下地モルタル及び土間コンクリート撤去 設備配管完了後 新設土間コンクリート t=120の上 モルタル下地ビニール床シート t=2.0貼り (防滑性)
B	既設仕上げ 下地モルタル撤去 モルタル下地ビニール床シート t=2.0貼り (防滑性)
C	既設ビニール床シート撤去後 下地全面補修の上 ビニール床シート t=2.0貼り
	既設のまま部分を示す。
【特記事項】	
・便所のビニール床シート (防滑性) は、クリナ t=2.0 (樹タジマ同等品以上とする。	
【注意事項】	
・既設土間コンクリート撤去後の新設土間コンクリート打ち部分は、内部に鉄筋D10@200配置とし、 壁取合い部分は、差し筋アカ-D10@200とする。	

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録 (21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 改修部分床伏図 (改修前・改修後)

縮尺 S=1/100

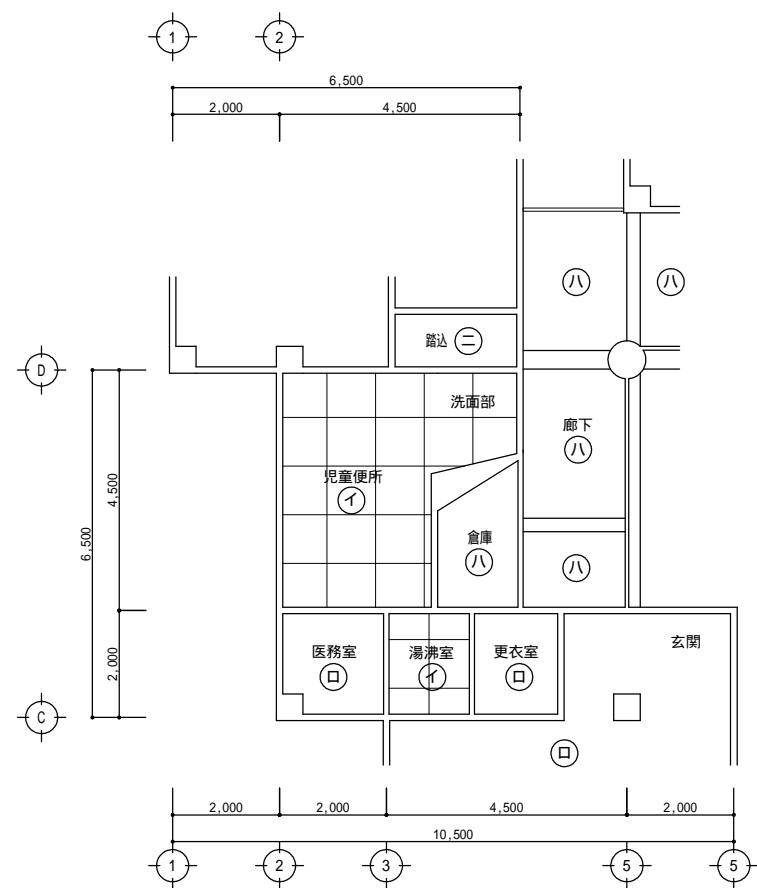
製作日

工事名 油木保育所トイレ改修

工事設計図

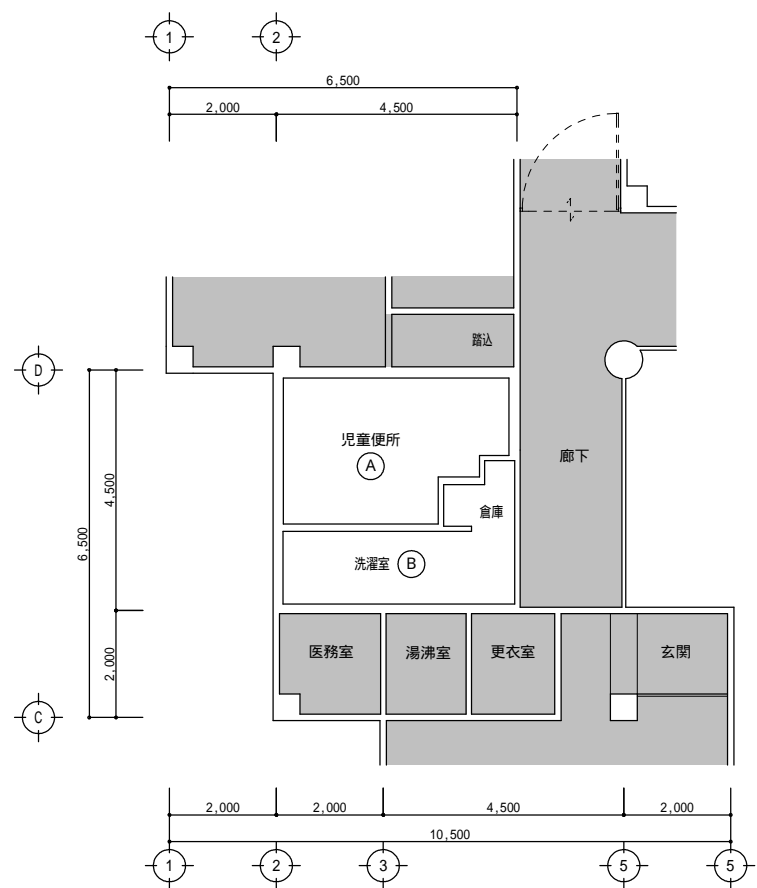
1級建築士
第315788号 奥家巳喜

No. A - 12



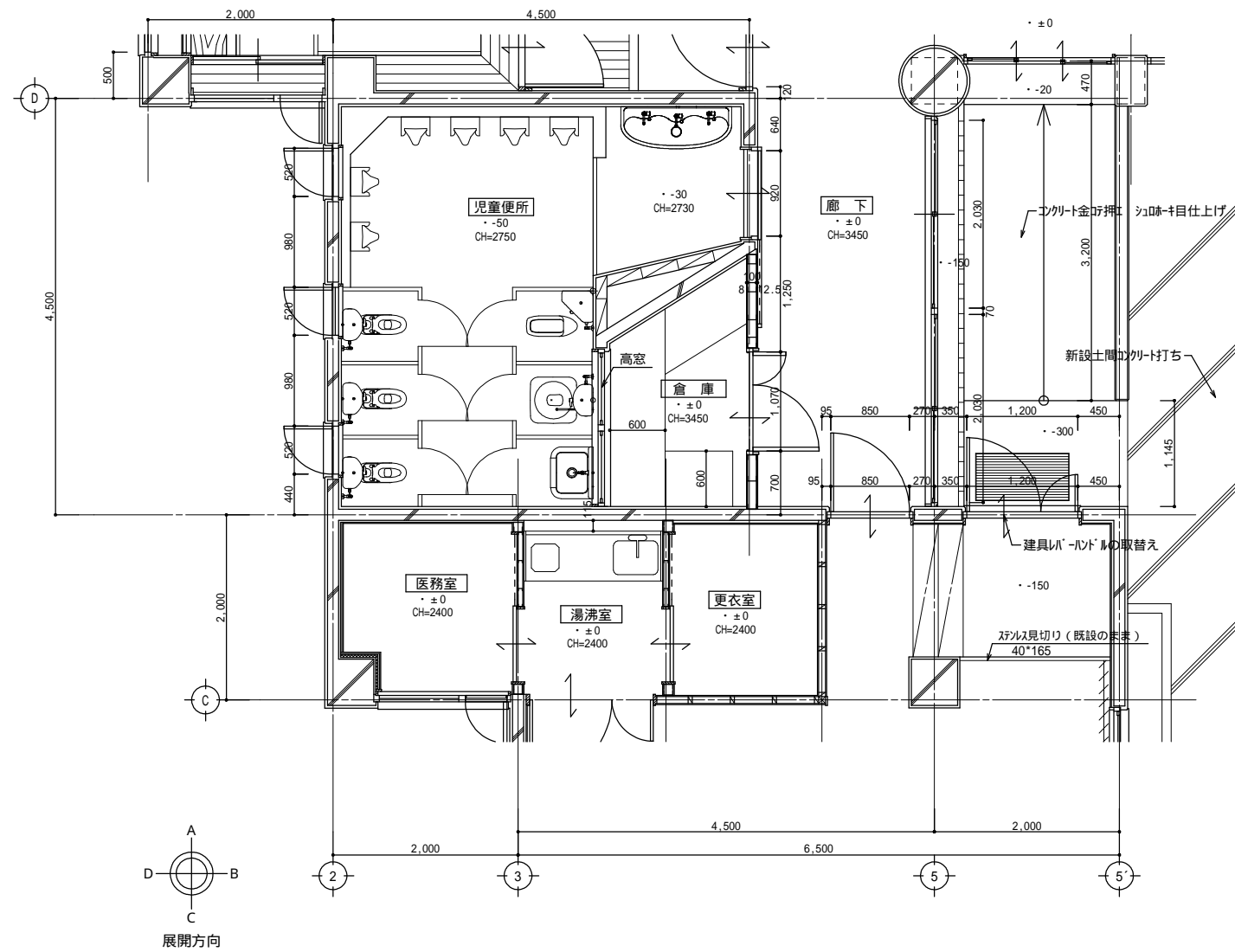
天井伏図 S=1/100 (改修前)

天井伏リスト (改修前)		
記号	材料	廻り縁
イ	軽量鉄骨天井下地組の上 石綿板 t=6.0 (目透し張り) EP塗装	塩ビ製
ロ	軽量鉄骨天井下地組の上 ロックウール吸音板 t=9.0 (直張り)	塩ビ製
ハ	軽量鉄骨天井下地組の上 化粧石膏ボード t=9.5張り (スリット)	塩ビ製
ニ	軽量鉄骨天井下地組の上 化粧石膏ボード t=16張り (杉証)	木 製

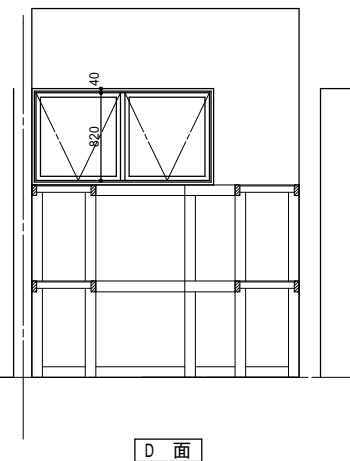
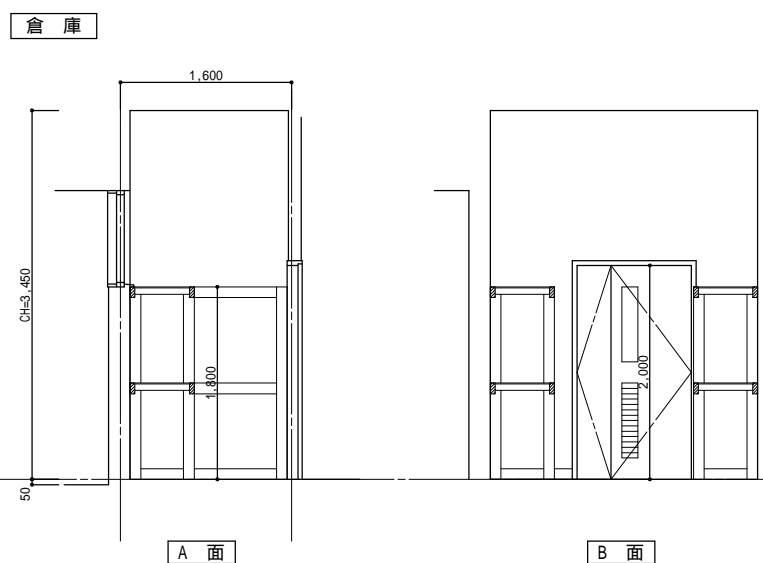
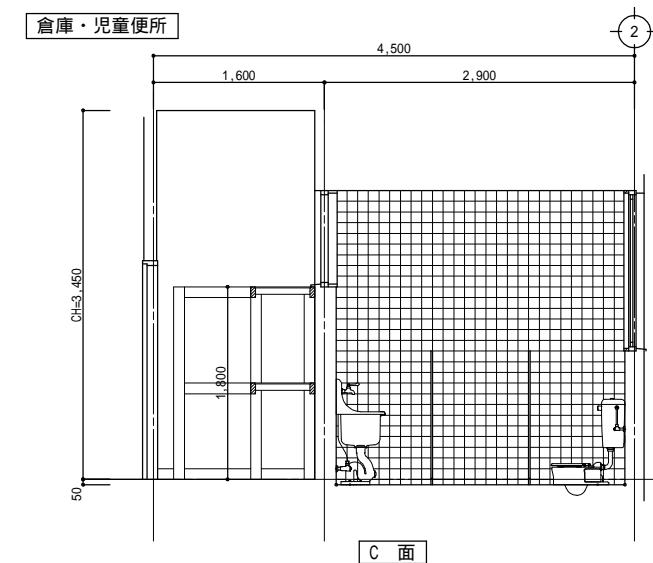
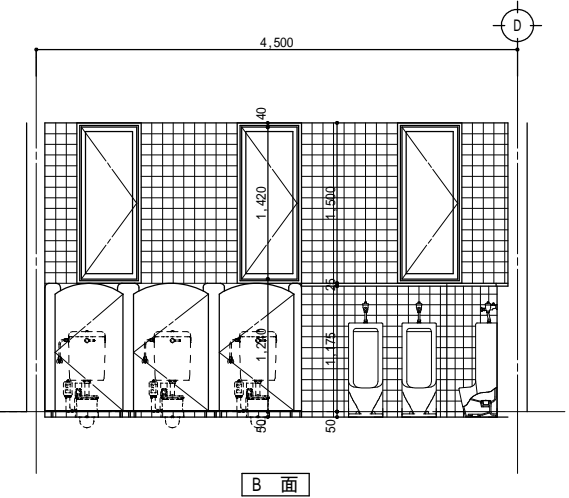
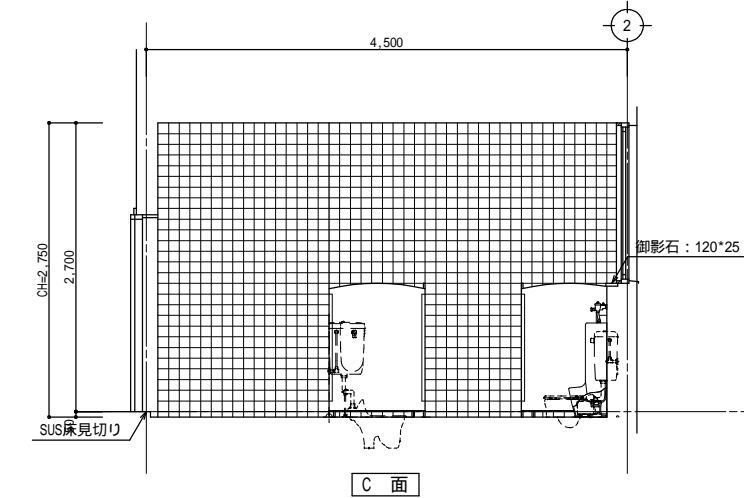
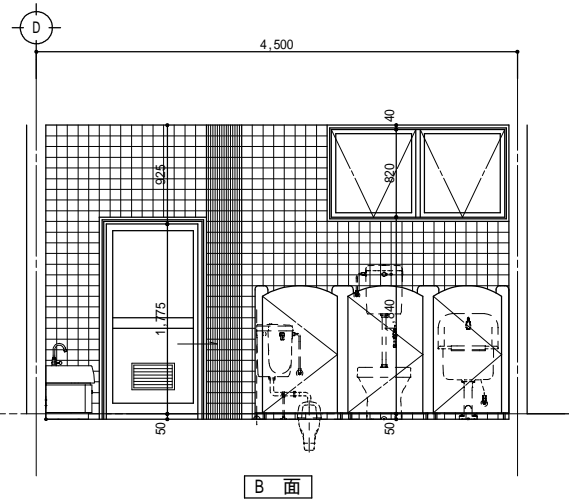
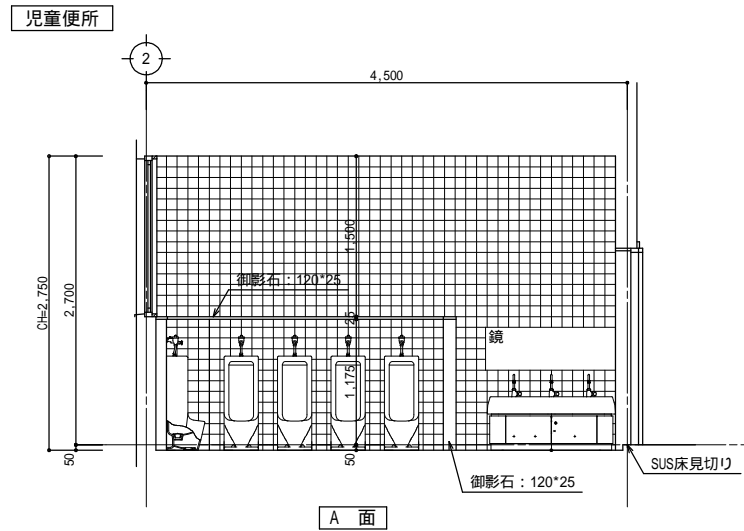


天井伏図 S=1/100 (改修後)

天井伏リスト (改修後)		
記号	材料	廻り縁
A	既設仕上げ 下地軽量鉄骨天井下地組撤去後 新設軽量鉄骨天井下地組の上 無石綿珪酸加沙板 t=6.0 (底目地) VP塗装	塩ビ製 (新設)
B	既設仕上げ 下地軽量鉄骨天井下地組撤去後 新設軽量鉄骨天井下地組の上 化粧石膏ボード t=9.5張り	塩ビ製 (新設)
	既設のまま部分を示す。	



平面詳細図 S=1/50 (改修前)



MEMO



奥家巳喜建築設計事務所
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500
広島県知事登録 (21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 平面詳細図・展開図 (改修前)

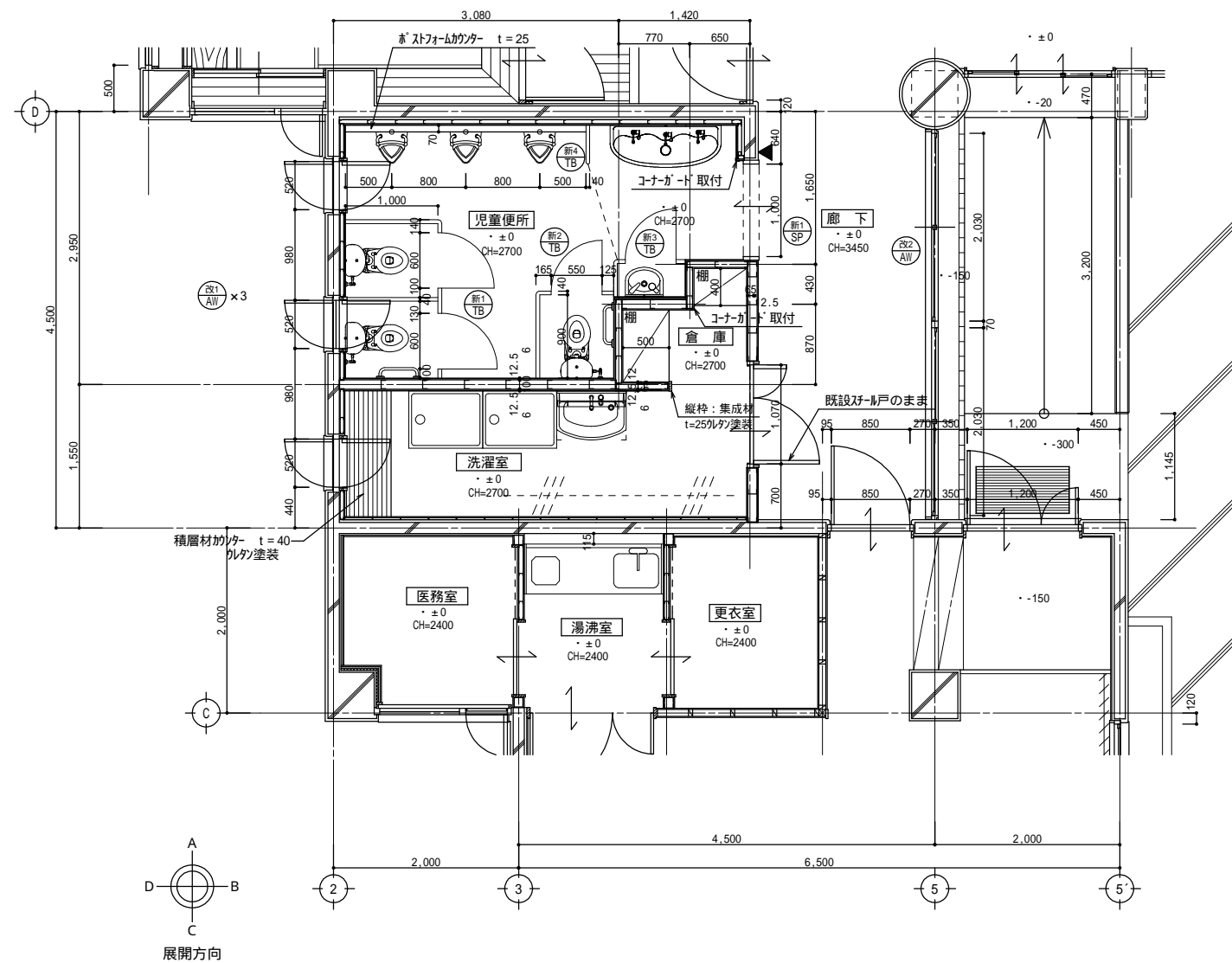
縮尺 S=1/50

製作日

工事名 油木保育所トイレ改修 工事設計図

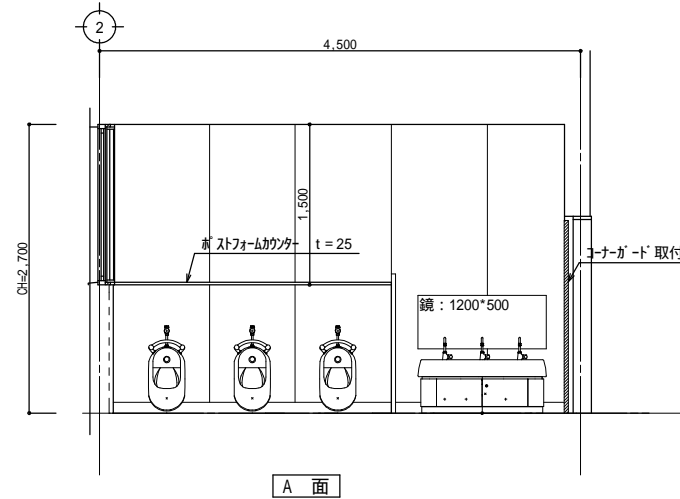
1級建築士 奥家巳喜
第315788号

No. A - 14

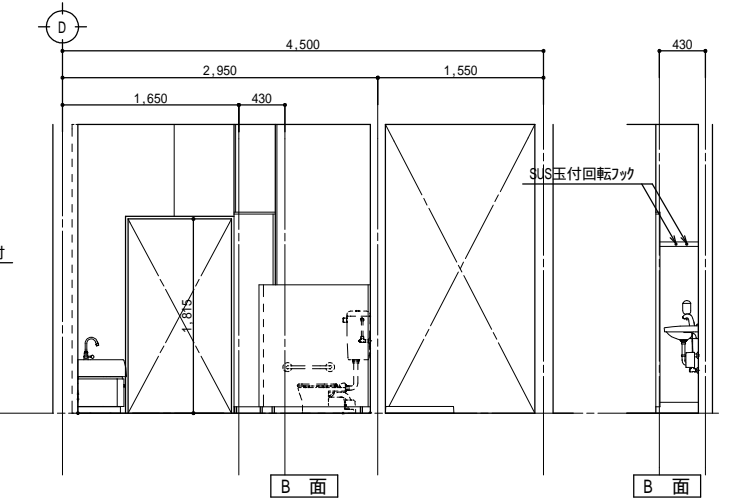


平面詳細図 S=1/50 (改修後)

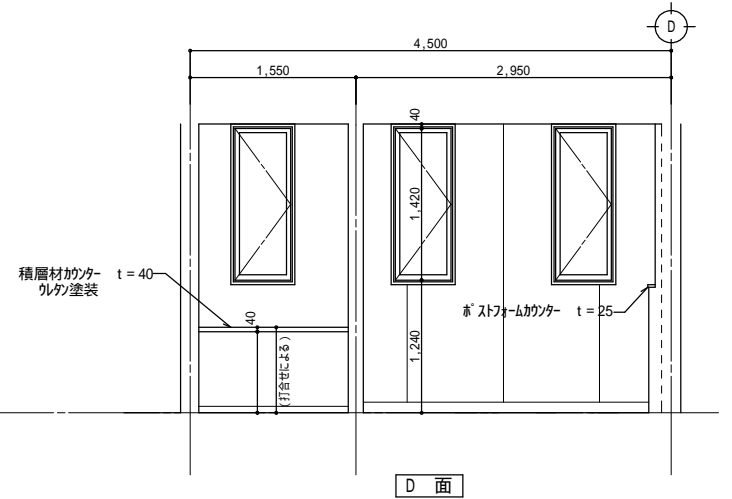
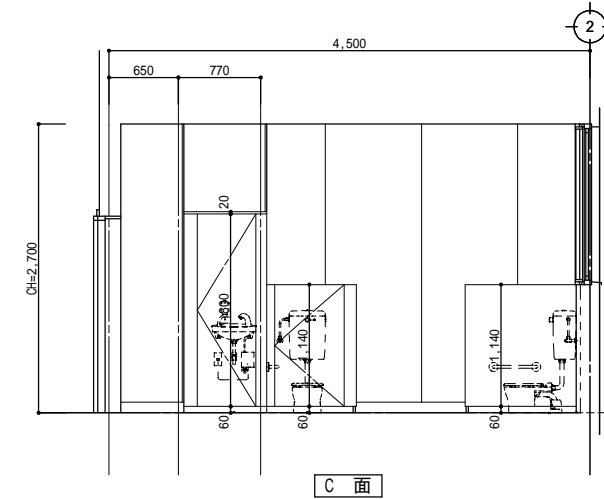
児童便所



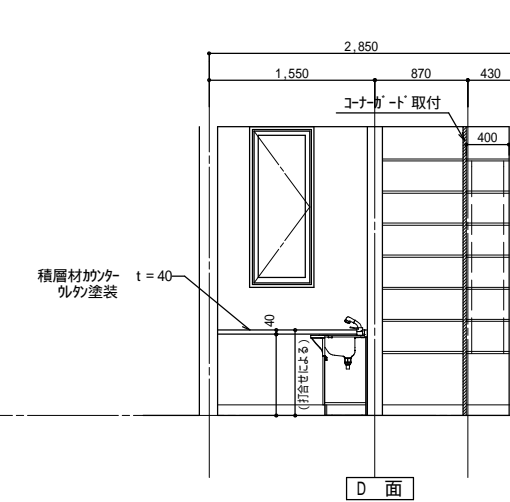
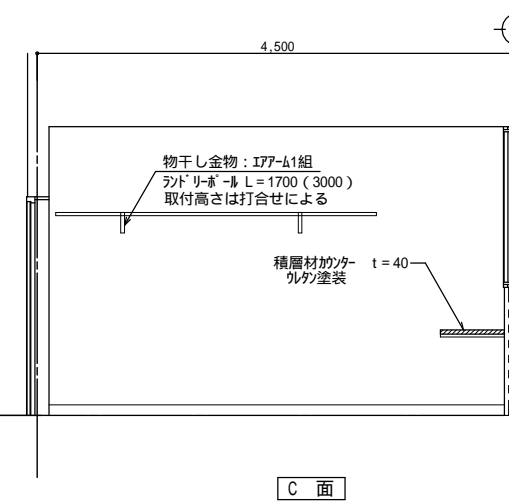
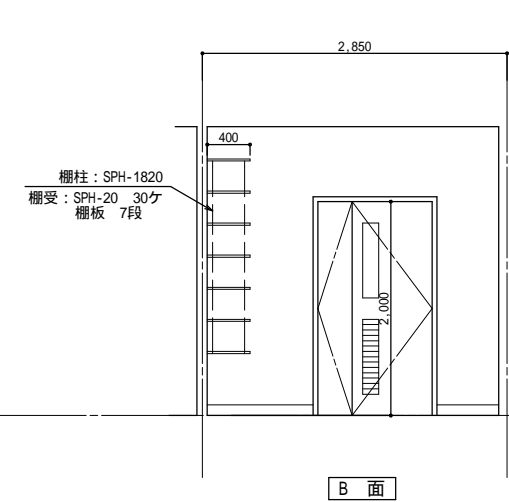
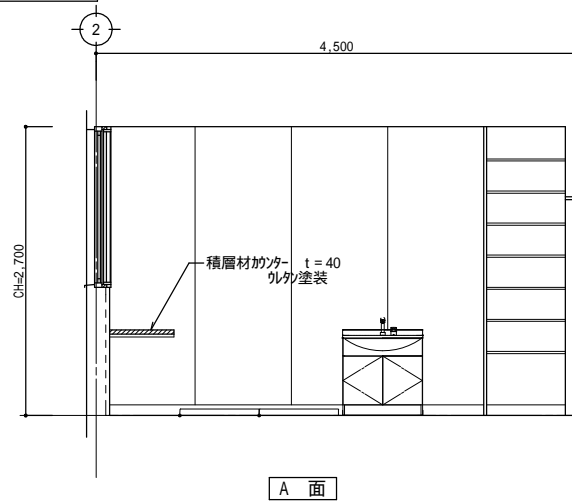
児童便所・洗濯室



児童便所



洗濯室・倉庫



MEMO



奥家巳喜建築設計事務所
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500
広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 平面詳細図・展開図(改修後)

縮尺 S=1/50

製作日

工事名 油木保育所トイレ改修 工事設計図

1級建築士 奥家巳喜
第315788号

No. A - 15

記号	数量	<div>改1 AW</div> 3			<div>改1 AWD</div> 1			<div>【特記事項】</div> <div>1. 建具廻りのコーキングは、C種とする。</div> <div>2. 金物は記入なき以外は、ステンレスSUS304とする。</div> <div>3. 記入寸法は、基準寸法を示すものであり施工図を作成し、係員の承認を得て決定する。</div> <div>【記号凡例】</div> <div><div>新</div>: 新設建具を示す。</div> <div><div>改</div>: 改修建具を示す。</div>					
姿 図													
型 式	片開き窓		片開き窓		引違窓 腰はめ殺し窓								
取 付 場 所	児童便所				廊下								
枠見込 仕上	70	アルミ製	70	樹脂製	70	アルミ製 (ｼｽﾑ - Sｺｰﾄ)							
硝 子	型板ガラス t=4.0		透明ガラス t=3.0+A+3.0 (Low-E)			透明強化硝子 t=5.0 腰:ﾌﾙﾍﾞﾘｯｸ t=4.0							
改 修 内 容	1. 既設建具内側に樹脂製内窓を設置する。 2. 内窓新設に伴い、既設木製額縁にふかし枠を取付ける。				1. 既設ガラスにカットティングシート貼りを行う。								
記号	数量	<div>新1 SP</div> 1			<div>新1 TB</div> 1	<div>新2 TB</div> 1	<div>新3 TB</div> 1	<div>新4 TB</div> 1					
姿 図													
型 式	ステンレス三方枠				トイレブース		トイレブース		トイレブース				
取 付 場 所	廊下～児童便所				児童便所		児童便所		児童便所				
枠見込 仕上	200	ステンレス製 (ヘアライン仕上げ)			ドア: 14 高圧メラミン化粧板 (芯材MDF) ﾊﾞｰﾈﾙ: 40 高圧メラミン化粧板 (芯材ﾊﾞｰﾊﾟｰﾌﾟ)		ドア: 14 高圧メラミン化粧板 (芯材MDF) ﾊﾞｰﾈﾙ: 40 高圧メラミン化粧板 (芯材ﾊﾞｰﾊﾟｰﾌﾟ)		40 高圧メラミン化粧板 (芯材ﾊﾞｰﾊﾟｰﾌﾟ)	40 高圧メラミン化粧板 (芯材ﾊﾞｰﾊﾟｰﾌﾟ)			
硝 子													
建 具 金 物					丁番型ｸﾞﾚｲﾃｲｼﾞﾝｸﾞ・ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾄﾞｱﾌｨｯﾄﾞ・ｲﾝｼﾞ (軟質樹脂) 打掛錠については、打合せによる。		丁番型ｸﾞﾚｲﾃｲｼﾞﾝｸﾞ・ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾄﾞｱﾌｨｯﾄﾞ・ｲﾝｼﾞ (軟質樹脂) 打掛錠については、打合せによる。		ﾋﾝｼﾞ・ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾄﾞｱﾌｨｯﾄﾞ・ｲﾝｼﾞ・他	ﾌﾞﾗｯｼﾝｸﾞ・ﾄﾞｱﾌｨｯﾄﾞ・ｲﾝｼﾞ・他・ﾌﾙﾍﾞﾘｯｸﾔﾏﾎﾞｰﾃﾞｰ			
備 考	メーカー標準金物一式				メーカー標準金物一式		メーカー標準金物一式		メーカー標準金物一式				
MEMO					奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録 (21(1)第4222号) FAX0847-43-8161			図面名 建具リスト		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図			
			縮尺 S=1/100			製作日		1級建築士 第315788号 奥 家 巳 喜					No. A - 1 6

工 事 概 要 書 (電 気 設 備 工 事)

- 1工 事 名油木保育所トイレ改修工事(電気設備)
- 2工 事 場 所油木保育所：広島県神石郡神石高原町油木乙5029-5
- 3工 期令和 年 月 日（工事請負契約締結日の翌日）～令和 年 月 日
- 4工 事 範 囲設計図に示す範囲とする。
- 5工 事 概 要構造及び規模

工 事 概 要	構 造	規 模	備 考
1階	RC造		建築面積㎡
			敷地面積㎡
合 計		延面積㎡	

- 6別 途 工 事

1) 建築主体工事

2) 機械設備

3) 設計図書に記載されていない工事

4) 本設計図中、別途又は機械設備と記入されているもの。
- 7一 般 事 項設計図書、特記仕様書、特記事項及び注記事項に記載されていない事項は、全て公共建築工事標準仕様書・標準図(電気設備工事編)及び内線規定（最新年度版）による。
- 8特 記 事 項

1) 本工事に必要な申請、届出、検査は遅延なくおこない、これに必要な費用の一切は、請負者の負担とする、但し負担金、分担金等工事に直接係らない費用は請負者に含まない。

2) 本工事により、隣接建物及び施設、機材等に損害を与えた場合は、速やかに現状復帰し、当該者の承諾を得ること。尚これに必要な費用の一切は請負者の負担とする。

3) 製作を必要とする機器は、製作前に製作図を提出し管理者の承認を得ること。

4) 屋外に埋設されたすべての電路には、埋設表示杭を設置すること。 屈曲部分はすべて、直線部分は20m以内に1カ所とする。

5)

6)

9

- 10接 地本工事の接地箇所には接地表示板を取付けること。 尚同種の接地でも異なる設備の接地は共用してはならない。

11 防火区画の貫通

防火区画貫通処理は該当する法に基づき施工しなければならない。
使用する機材は、その法によって認定されたものでなければならない。又その資料を工事着手前に提出すること。

MEMO



奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号）FAX0847-43-8161

図面名 電気設備工事概要書

縮尺

製作日

工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修

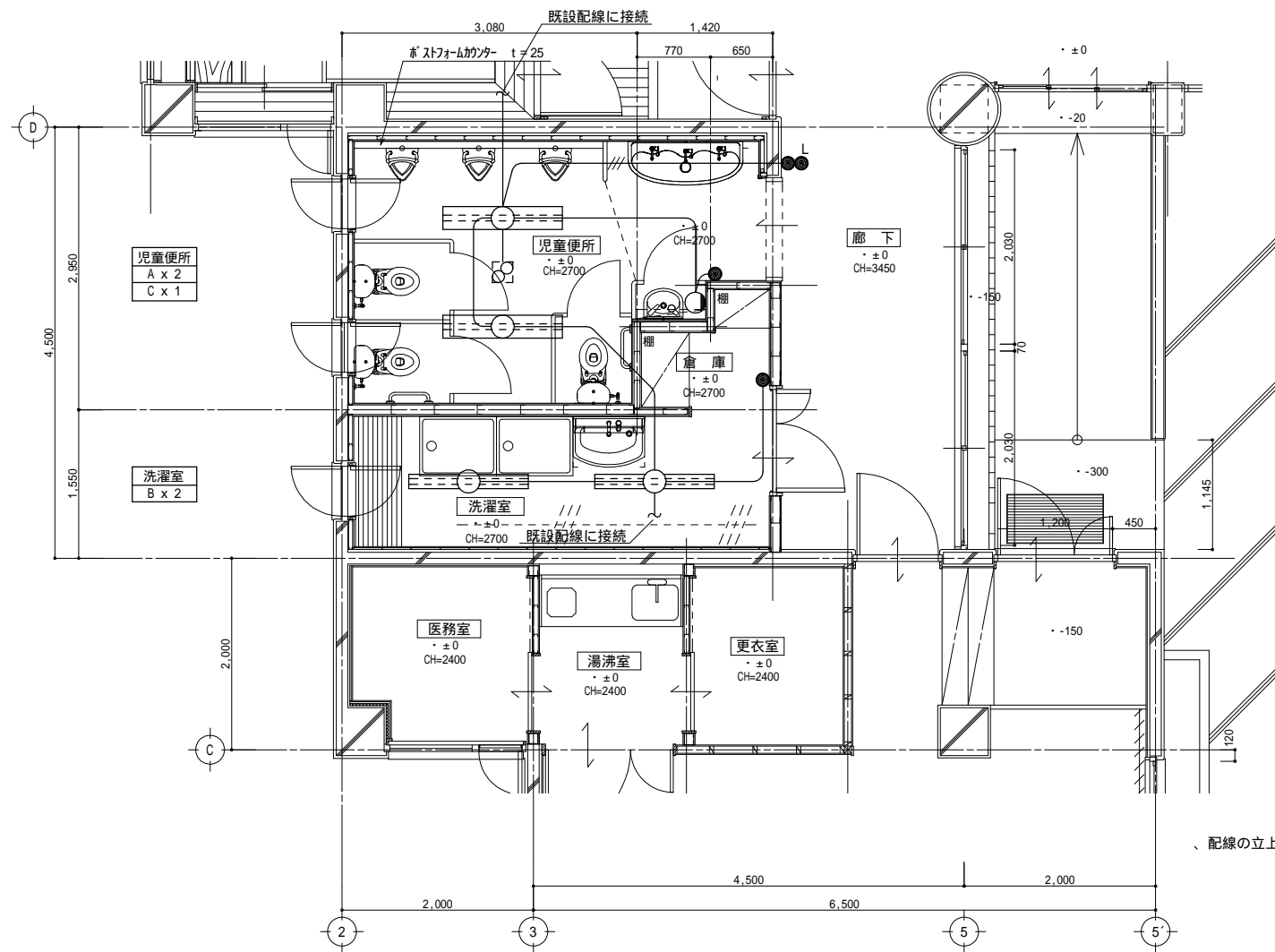
工事設計図

1級建築士
第315788号 奥 家 巳 喜

No. E - 01

電 気 設 備 工 事 特 (共 通) 記 仕 様 書				(印 の つ い た も の が 該 当 す 。)				試 験	①	自主検査	① 本工事の請負者は、監理者・諸官庁・発注者等の検査前に工事種目毎に自主検査を実行してその結果を提出すること。 工事中に於いて、検査・立会いの必要があり、後日確認できないものについては事前に申し出し、確認をうること。 ② 本工事の完成検査は監理者の指示に従い、立会いの上実行しなければならない。 ③ 諸官庁の検査は、自主検査終了後、完成検査前に行いその全てに合格していなければならない。	① 火災 ② 炎 ③ 報 ④ 知 ⑤ 識 ⑥ 設備	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細 ④ 受信機の形式 ⑤ 綜 合 盤 ⑥ 自動閉鎖装置 ⑦ 非常警報装置	・ 配管 ① 全体 ・ 別図火災報知設備図による ・ 火災報知単独形 ・ 単独形 ・ 防火ドア・ ・ 施工区分 ・ 埋込み(電池内蔵形)	① 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 複合形 ・ 消火栓に絡込み ・ 防火シャッター・ ・ 防火シャッター・ ・ 露出(電池内蔵形)	① 機器取付 ・ ケーブル直布設工事
1. 工事種目				2. 特記仕様書				共通事項	1 項 目 ② 呼び線 ③ 配線器具のプレート 中継ボックスのプレート	① 工 事 範 囲 ② 電 気 方 式 ③ 施 工 方 法 ④ 配 線 器 具 ⑤ 照 明 器 具 ⑥ 接 続 箱 ⑦ 非常灯の電源 ⑧ 照度測定	① 全ての工事種目に於いて空配管内には、1.6mm以上のビニル被服線を挿入すること。 ② 全ての工事種目に於いて配線器具のプレートは ① 新金属 ・ スチール ・ 樹脂製 ③ 全ての工事種目に於いて中継ボックスのプレートは用途別の表示をすること。 ④ 全ての工事種目に於いてケーブルに埋設する配管のケーブルの被り及び配管間隔の被りは内壁は30mm以上、 外壁は50mm以上管間隔は60mm以上確保すること。 スチールは内壁に準ずる。	① 屋外 ② 設備	1 電力線路 2 通信線路 3 工事範囲 4 施工方法 5 ルート 6 架空線路 7 表示 8 管路の埋設深さ	・ 1 3W105/210V ・ 3 3W210V ・ 別図屋外設備図による ・ 配管 ・ 金属管工事(ライニング 管) ・ 国土交通省認定形 ・ 別図屋外設備図による ・ 全ての工事種目に於いて地中埋設管路には埋設シート(巾幅)を施した、直線部分は20m以内に1箇所、屈曲部分には全て埋設表示杭を設置すること。 ・ 全ての工事種目の接地箇所には接地表示板を取付ること。 ・ 地上部から衝撃が管路に對し損傷を起こす恐れのない部分はGL-600mm(管路の天端) その他の部分はGL-1200mm(管路の天端)		
2. 仕様書及び規則等の適用。				3. 工事妨害に対する処置。				動力設備	1 工事範囲 2 電気方式 3 施工方法 4 接続	① 工 事 範 囲 ② 電 気 方 式 ③ 施 工 方 法 ④ 接 続	・ 配管 ・ 幹線 ・ 分岐 ・ 幹線 ・ 分岐 ・ 機器への接続は本工事とする	① 追加事項	本工事は工場を稼働しながら施工する工事であり、稼働部分に支障の無きよう十分且つ慎重に工事を施工すること。 なお各工事に着手する前の段階に発注者及び管理者と協議を行い確認のうえ工事を施工すること。			
1. 一般共通事項				2. 特記事項				受変電設備	1 工事範囲 2 電気方式 3 仕様詳細 4 一般	① 工 事 範 囲 ② 電 気 方 式 ③ 仕 様 詳 細 ④ 一 般	・ 配管 ・ 高圧 3 3W6.6KV 60 HZ ・ 低圧 3 3W200/200V ・ 別図受変電設備図による変圧器はスチール-高効率EX型-油入自冷型とする。 ・ 屋外ケーブル方式	主要機材の選定 主要機材採用願い 高さ(指定なき箇所) 梁貫通 配線 壁内配線のケーブルの保護 一般配線の接続 防火区画の貫通処理	本工事に使用する主要機材の選定は本特記仕様書に指定されているものの中から選定しなければならない。 本工事において工事前必ず主要機材の購入先を明示したリストを提出し管理者の承諾をうること。 コネクタ = FL+250(一般) 照明用(換気扇)スイッチ = FL+1,250 防災機器は法に準ずる。 建築基準法 7節梁貫通孔その他の配筋 (図7.1～図7.3)による ケーブル回路は送り配線は不可。 電灯回路の送り配線は2灯まで可。 本工事の壁内配線のケーブル保護は図中記載なき箇所においても全てPF管にて保護すること。 各工事項目共通とする。 各項目のジョイントBOX内の接続は圧着タイプにて接続(コネクタ-接続は不可)すること。 防火区画 防火上主要な間仕切りの仕様 区画貫通部処理は建築基準法施工令112条11.16項 129条の2の51項及び国土交通省告示2565号.1579号.1377号.1412号.1422号に準ずる。			
3. 工事種目				4. 仕様書				発電機設備	1 工事範囲 2 電気方式 3 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 電 気 方 式 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 3 3W ・ 3 4W ・ 配線 ・ 200V ・ 機器取付 ・ 100V ・ 別図発電機設備図による	品 名 ① 電線・ケーブル ② 電線管 ③ 電線管の付属品 ④ 配線器具 ⑤ 照明器具 ⑥ 高、低圧配電盤製作 ⑦ 分電盤・端子盤製作 ⑧ 高圧配電機器 ⑨ 低圧配電機器 ⑩ 変圧器(高効率型) ⑪ 高、低圧進相器 ⑫ 避雷針 ⑬ 電話機器 ⑭ イタチ機器 ⑮ 表示器 ⑯ 放送(音響)機器 ⑰ 視聴覚機器 ⑱ ルビ共聴機器 ⑲ 火災報知機 ⑳ 発電機 ㉑ 換気扇・送風機 ㉒ 時計 ㉓ 受変電ケーブル ㉔ 低圧遮断器 ㉕ 高圧遮断器 ㉖ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
5. 工事種目				6. 仕様書				電気時計設備	1 工事範囲 2 施工方法 3 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図電話設備図による	使用機材	① 電線・ケーブル ② 電線管 ③ 電線管の付属品 ④ 配線器具 ⑤ 照明器具 ⑥ 高、低圧配電盤製作 ⑦ 分電盤・端子盤製作 ⑧ 高圧配電機器 ⑨ 低圧配電機器 ⑩ 変圧器(高効率型) ⑪ 高、低圧進相器 ⑫ 避雷針 ⑬ 電話機器 ⑭ イタチ機器 ⑮ 表示器 ⑯ 放送(音響)機器 ⑰ 視聴覚機器 ⑱ ルビ共聴機器 ⑲ 火災報知機 ⑳ 発電機 ㉑ 換気扇・送風機 ㉒ 時計 ㉓ 受変電ケーブル ㉔ 低圧遮断器 ㉕ 高圧遮断器 ㉖ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東		
7. 工事種目				8. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
9. 工事種目				10. 仕様書				テレビレビ共受設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
11. 工事種目				12. 仕様書				表示設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
13. 工事種目				14. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
15. 工事種目				16. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
17. 工事種目				18. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
19. 工事種目				20. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
21. 工事種目				22. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
23. 工事種目				24. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 日東工業(株) 三菱電機 東芝 富士電機 春日電機 戸上電機製作所 塚垣電機 三菱電機 パナソニック 東芝 富士電機 三菱電機 日立 東芝 大阪変圧器 同上の他 指月 大阪避雷針 日本避雷針 日立 沖電機 富士通 パナソニック 東芝 パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 アイワ パナソニック 東芝 TOA パナソニック 東芝 TOA DX ハム 日本アカリ パナソニック 東芝 スパロ パナソニック ニック ノミ 三菱電機 日立製作所 ヤマハ 西苑 三菱電機 パナソニック 東芝 加賀 万利キョウ セロニ シズノ パナソニック 東芝 (株)かわでん パナソニック 東芝 共立電機製作所(株) 三菱電機 パナソニック 東芝 富士 三菱電機 富士 横河 日立 パナソニック 東芝 シバ-ル 日東			
25. 工事種目				26. 仕様書				放送設備	① 工事範囲 ② 施工方法 ③ 仕様詳細	① 工 事 範 囲 ② 施 工 方 法 ③ 仕 様 詳 細	・ 配管 ・ 全体 ・ 金属管工事 ・ 配線 ・ 合成樹脂管工事 ・ 機器取付 ・ ケーブル直布設工事 ・ 別図放送設備図による	① 品 名 ② 電線・ケーブル ③ 電線管 ④ 電線管の付属品 ⑤ 配線器具 ⑥ 照明器具 ⑦ 高、低圧配電盤製作 ⑧ 分電盤・端子盤製作 ⑨ 高圧配電機器 ⑩ 低圧配電機器 ⑪ 変圧器(高効率型) ⑫ 高、低圧進相器 ⑬ 避雷針 ⑭ 電話機器 ⑮ イタチ機器 ⑯ 表示器 ⑰ 放送(音響)機器 ⑱ 視聴覚機器 ⑲ ルビ共聴機器 ⑳ 火災報知機 ㉑ 発電機 ㉒ 換気扇・送風機 ㉓ 時計 ㉔ 受変電ケーブル ㉕ 低圧遮断器 ㉖ 高圧遮断器 ㉗ 住宅用分電盤(既製品)	製 作 者 名(下記の他、監督員の承諾を得たものを使用することが出来る。ただし同等以上のものでなければならない。) 住友電線 藤倉電線 矢崎電線 タツタ電線 パナソニック 東芝 日本パナソニック 丸一鋼管 積水化学 三菱樹脂 同上の他 日亜 摂陽 未来工業 杉山電工 イブチ パナソニック 東芝 明光社 パナソニック 東芝 三菱電機 (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナソニック 共立電機製作所(株) (株)かわでん 三菱電機 東芝 パナ			

分電盤仕様



平面詳細図 S=1/50 (改修後)

照明器具姿図

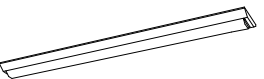
iDシリーズ直付型40形



(既設照明再使用)

Dスタイル W230

iDシリーズ直付型40形



一般タイプ、2500lmタイプ
消費電力16.3W、定格出力型、電圧100~242V
本体：銅板（白色粉体塗装）
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
光束維持時間4000時間（光束維持率85%）
昼白色（5000K）、Ra83
電源装置はライトバー側に内蔵

直付XF420AENLE9 (同等品)

Dスタイル W150

LEDシーリングライト



昼白色（5000K）、Ra83
器具光束965lm、消費電力10.7W、電圧100V
防湿型・防雨型、拡散タイプ、ネジ込み方式
プラスチック（ホワイト）
カバー：アクリル（乳白）

L GW51704WCF1 (同等品)

30形丸形蛍光灯1灯器具相当

注 照明器具品番は、参考品番とする。

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録（21(1)第4222号） FAX0847-43-8161

図面名 電灯設備図（改修後）

縮尺 S=1/50

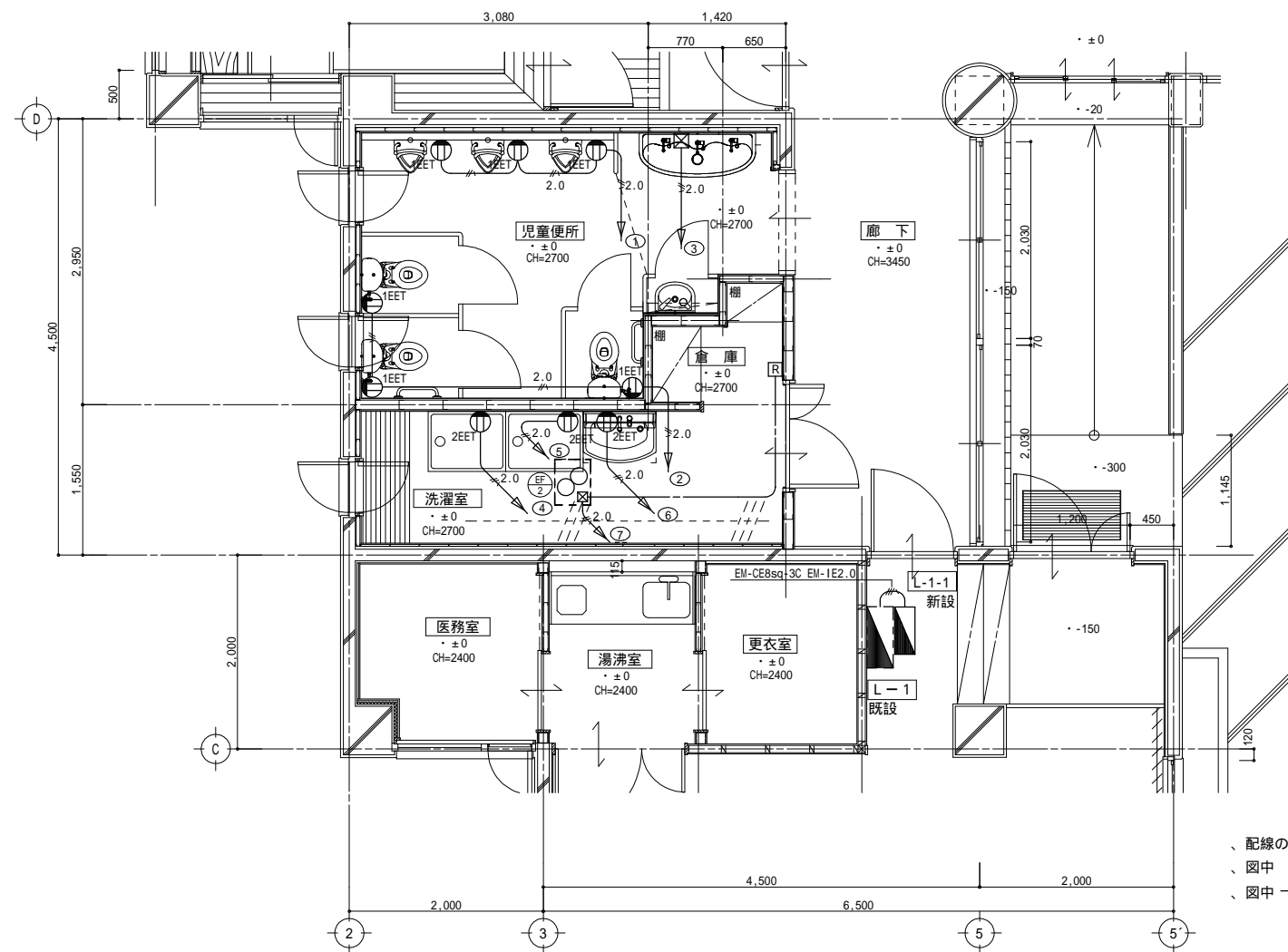
製作日

工事名 油木保育所トイレ改修

工事設計図

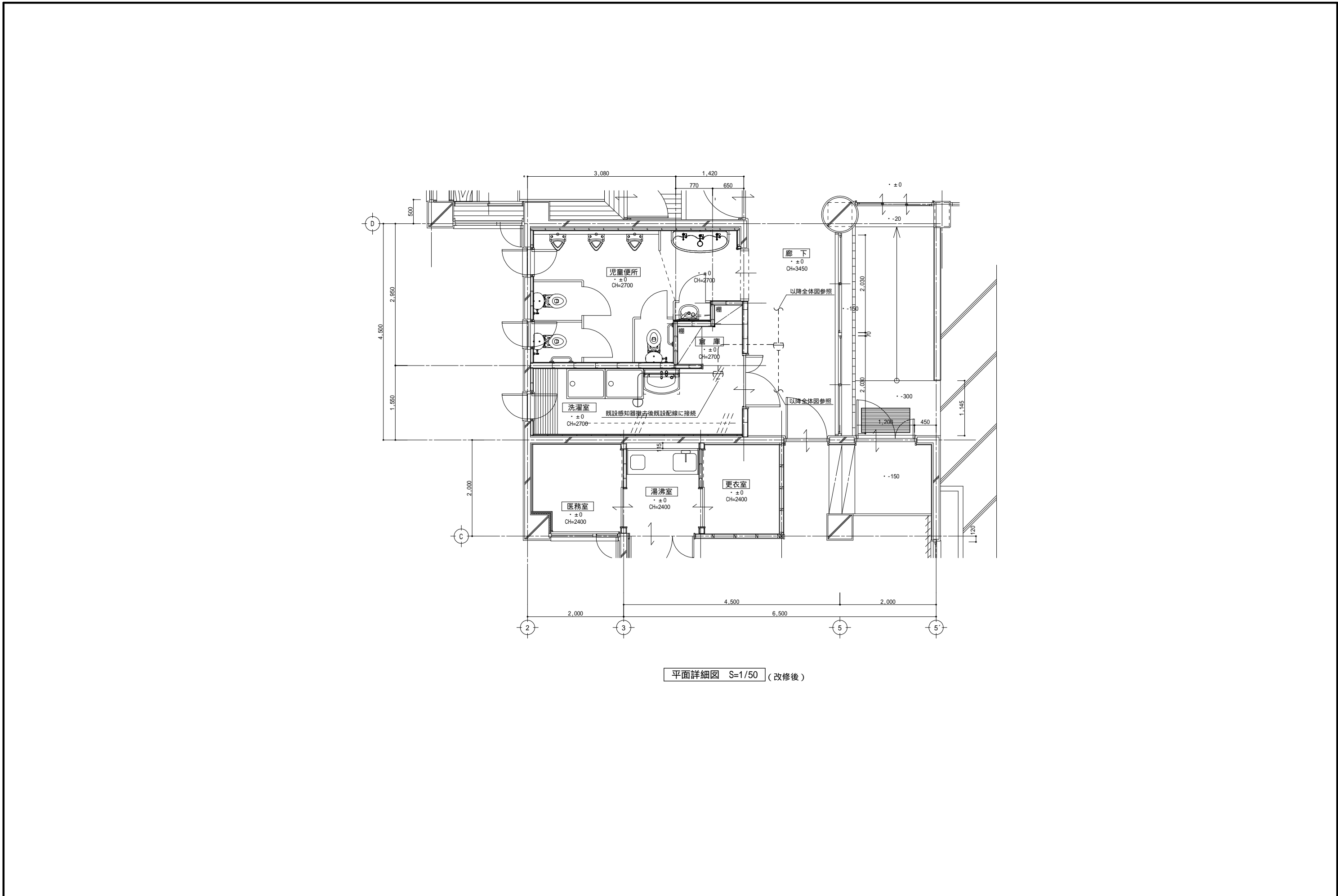
1級建築士
第315788号 奥家巳喜

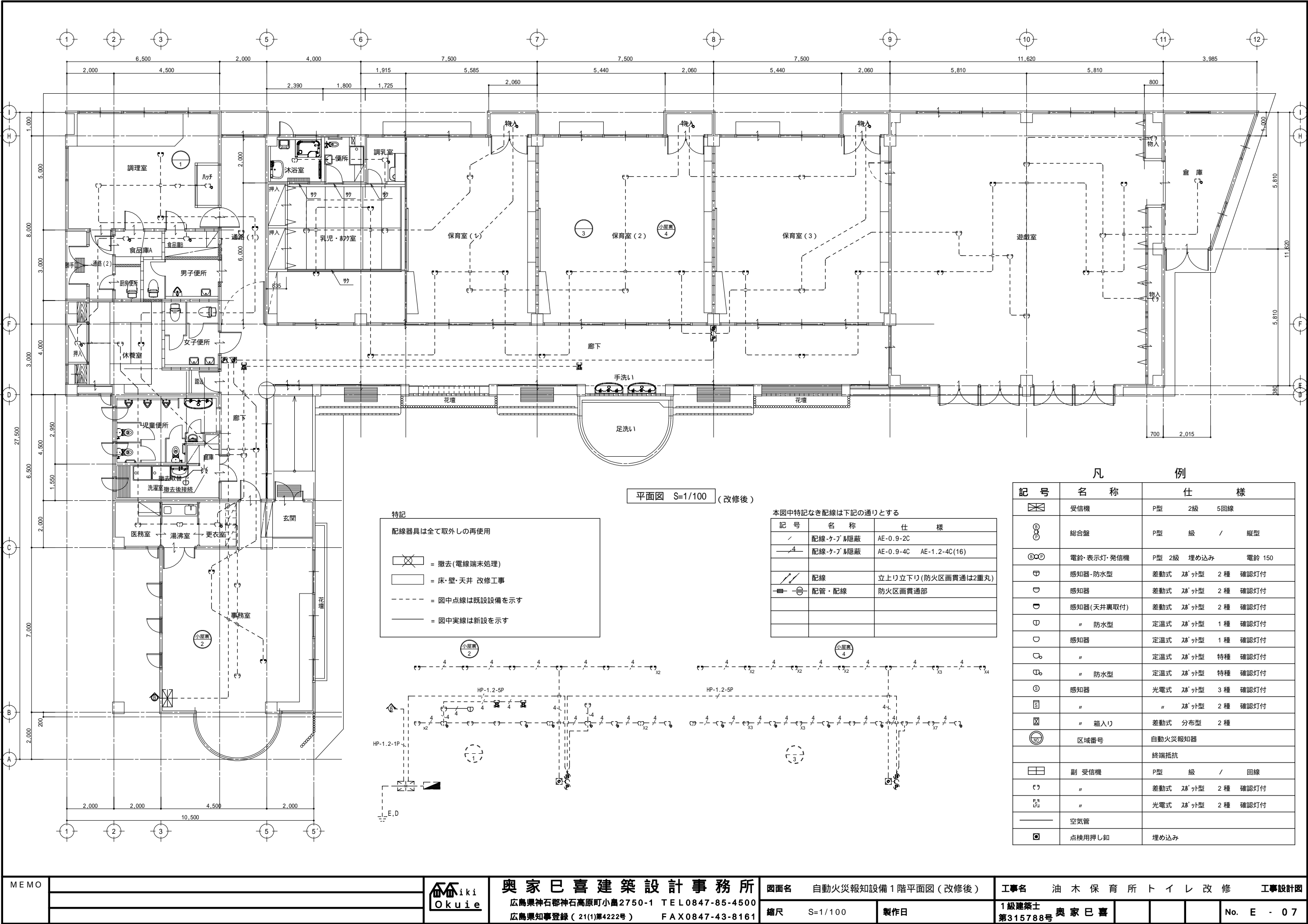
No. E - 04



平面詳細図 S=1/50 (改修後)

- 、配線の立上げ立下げは必要に応じて配管保護を行う。
- 、図中 **R** は、換気システムのコントロールスイッチ（別途機械設備支給品）。
- 、図中 — は、コントロールスイッチ接続コードを示す。





MEMO



奥家巳喜建築設計事務所
広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500
広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 自動火災報知設備1階平面図(改修後)

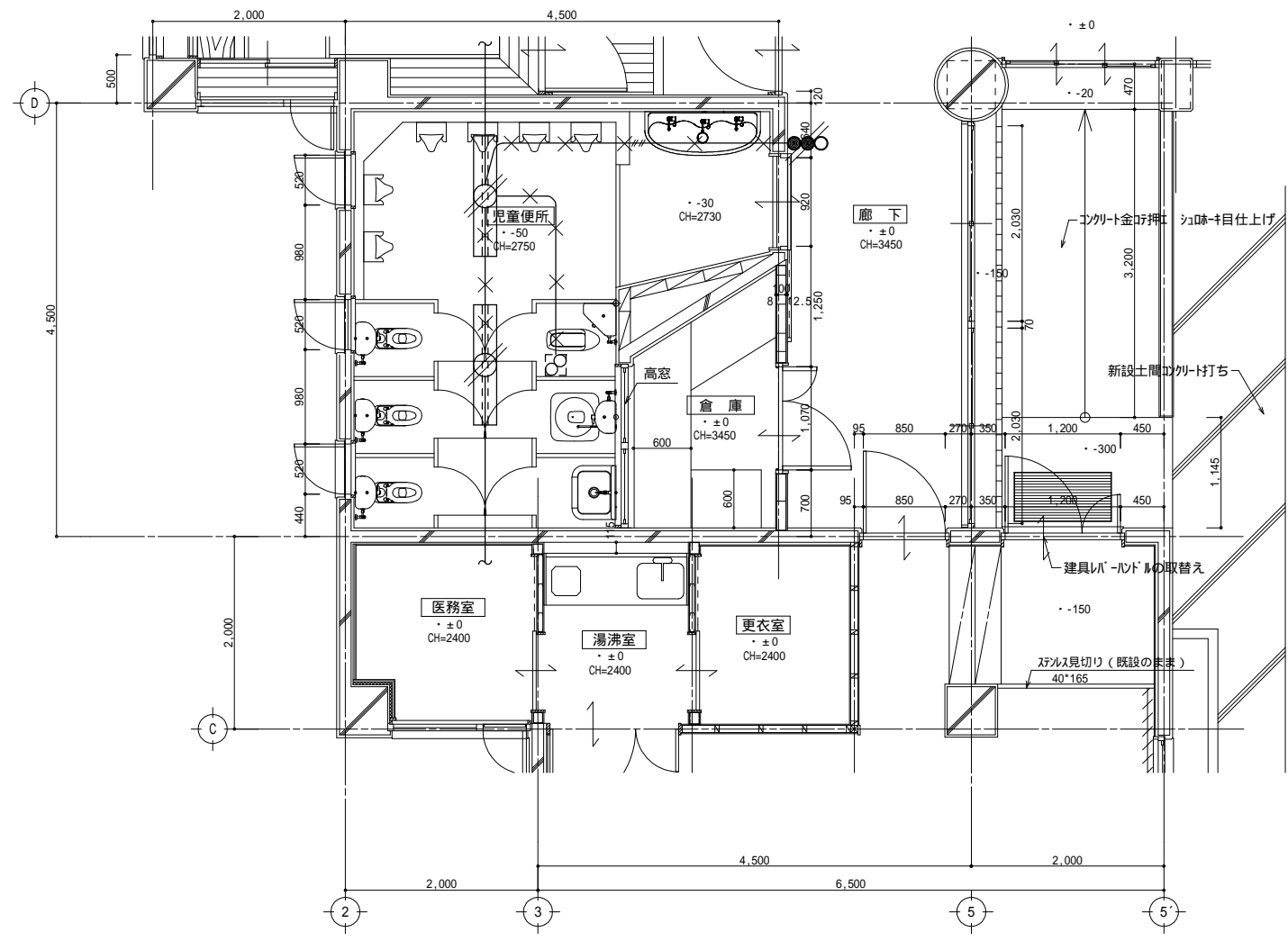
縮尺 S=1/100

製作日

工事名 油木保育所トイレ改修 工事設計図

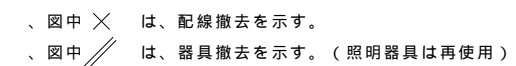
1級建築士 奥家巳喜
第315788号

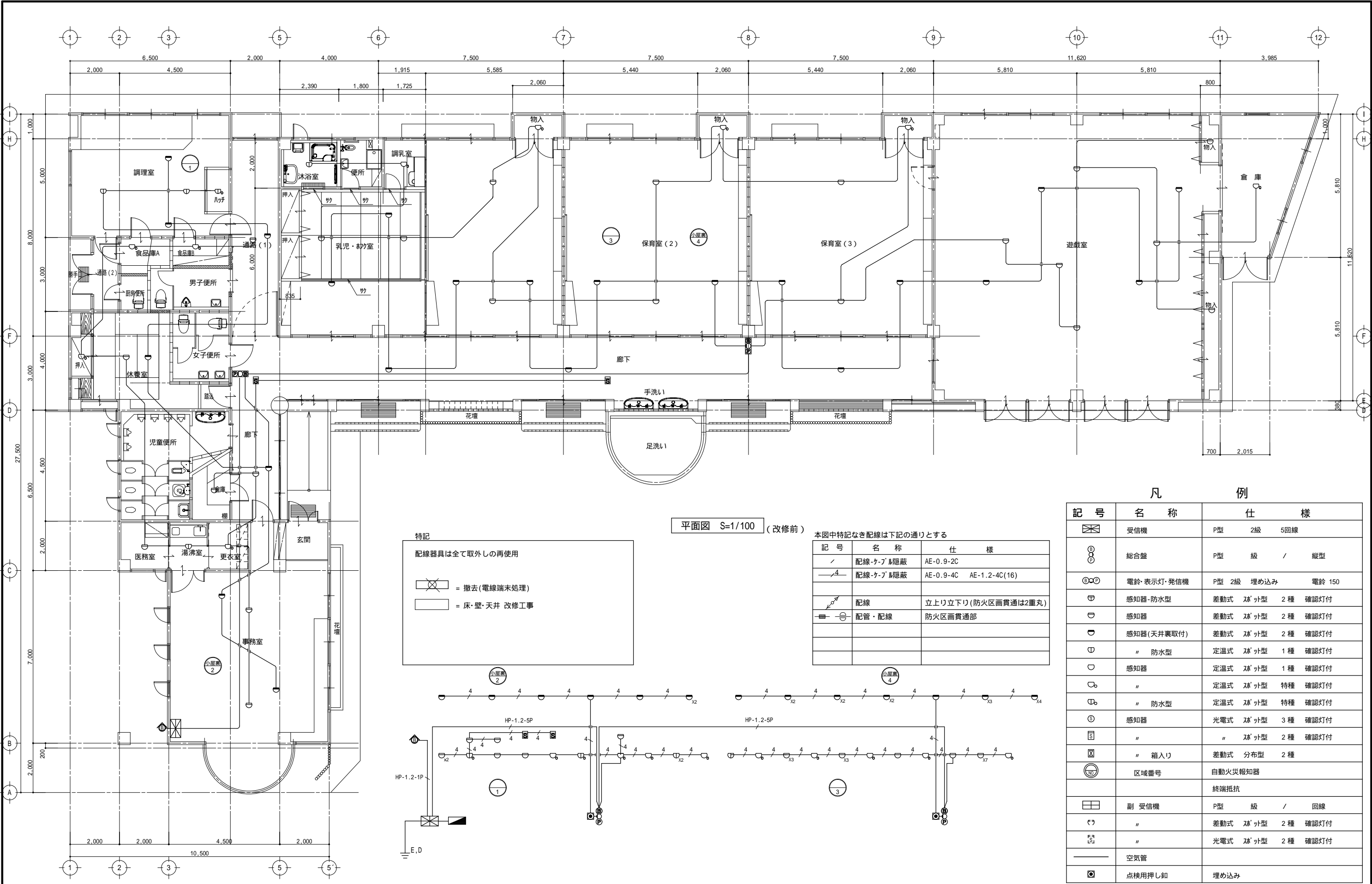
No. E - 07



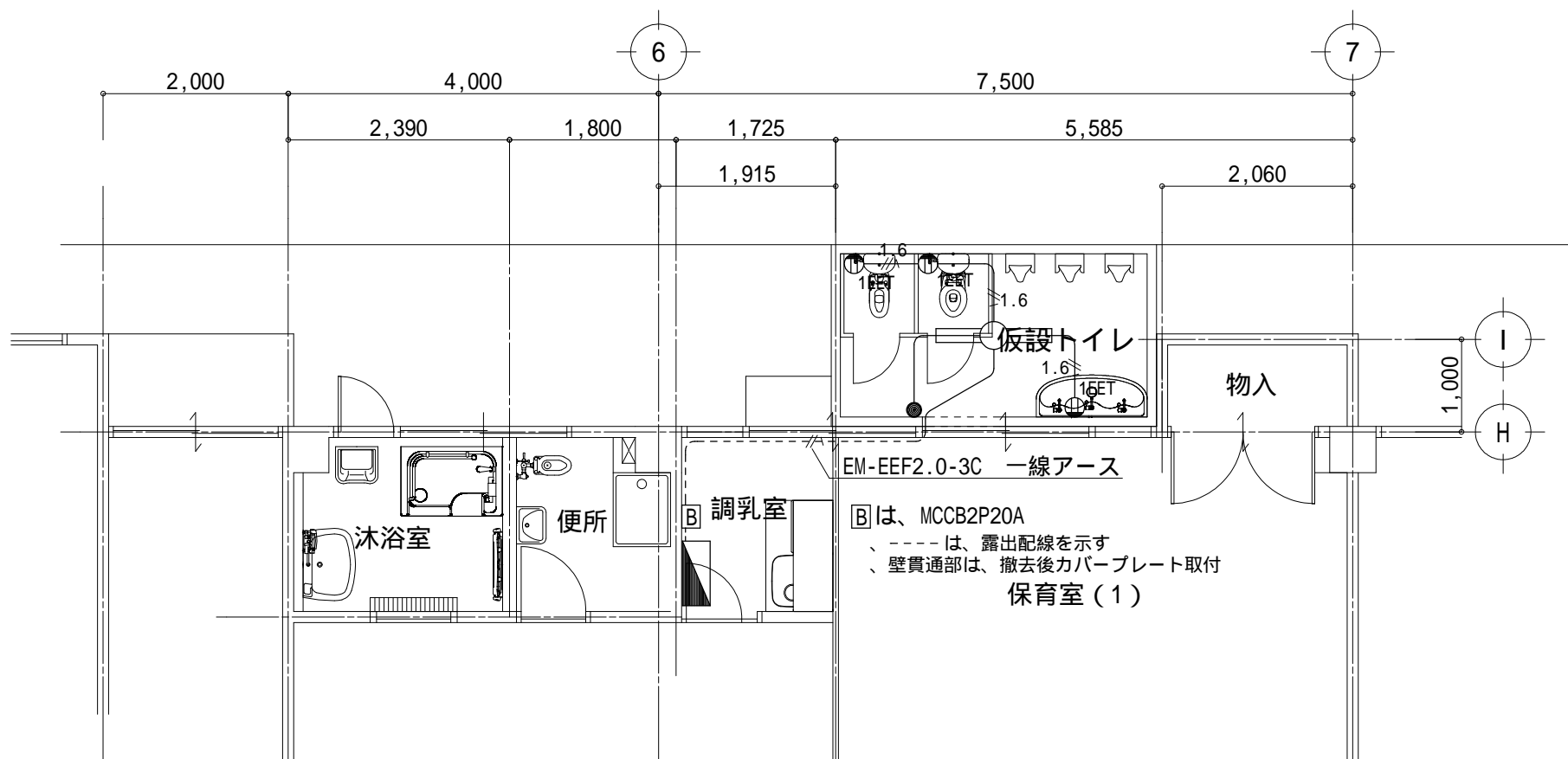
平面詳細図 S=1/50 (改修前)

、図中 × は、配線撤去を示す。
、図中 // は、器具撤去を示す。(照明器具は再使用)





凡 例		
記 号	名 称	仕 様
	受信機	P型 2級 5回線
	総合盤	P型 級 / 縦型
	電鈴・表示灯・発信機	P型 2級 埋め込み 電鈴 150
	感知器-防水型	差動式 ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	感知器	差動式 ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	感知器(天井裏取付)	差動式 ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	" 防水型	定温式 ｽｽﾞｯﾄ型 1種 確認灯付
	感知器	定温式 ｽｽﾞｯﾄ型 1種 確認灯付
	"	定温式 ｽｽﾞｯﾄ型 特種 確認灯付
	" 防水型	定温式 ｽｽﾞｯﾄ型 特種 確認灯付
	感知器	光電式 ｽｽﾞｯﾄ型 3種 確認灯付
	"	" ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	" 箱入り	差動式 分布型 2種
	区域番号	自動火災報知器
		終端抵抗
	副 受信機	P型 級 / 回線
	"	差動式 ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	"	光電式 ｽｽﾞｯﾄ型 2種 確認灯付
	空気管	
	点検用押し釦	埋め込み



仮設トイレ平面図 S = 1/50

注 1)区分は、 を、項目は、番号に 印の付いたものを適用する。
2)特記事項のうち選択する事項は ○ の付いたものを適用する。ただし、 ○ 印のない場合は 印を適用する。 ○ 印 ○ 印の
場合は両方を適用する。

衛生設備	区 分	項 目	特 記 事 項
衛生器具設備	給 水 設 備	1.大便器・小便器 2.衛生器具ユニット 3.小便器用洗浄水節水装置 4.自動水栓 5.衛生器具と排水管接続	標記板は ・ 取付ける (・ 自動洗浄小便器は除く) ・ 取付けない ユニットの配管材は図示による。 個別感知方式 (電源種別は A C電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電) ・ 手動式 洗浄水量4リットル/回以下 【工事範囲は、電気一次側配管配線を除きすべて本工事とする。】 電源種別は A C電源 ・ 乾電池 ・ 自己発電 標準図 (施工62) ・ 標準図 (施工63)
		1.量水器 2.量水器枠 3.配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	(1)親メ・タ・借用 ・ 買取り (2)子メ・タ・買取り ・ 借用 (1)親メ・タ・用水道事業者の指定品 ・ 標準図 (機材57) (2)子メ・タ・用水道事業者の指定品 (1)一般配管用水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB) (SGP-FVB) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PA) (SGP-FPA) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ (2)土間配管用水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ (3)屋外土中用水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VD) (SGP-FVD) ・ 水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管 (SGP-PD) (SGP-FPD) ・ 水道用ポリエチレン二層管 (50A以下) ・ 水道用ポリエチレン管 (75-150A) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS304) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (SUS316) ・ (4)ビニル管の接合方法 接着接合 ・ ゴム輪接合 (5)ポリPP管の接合方法 50A以下 ・ 融着継手 ・ 金属製継手 75A以上融着継手 (6)ゴム輪接合の場合、直管以外の継手部には離脱防止金具とする。 (7)特記なき給水管の最小口径は20Aとする。 (8)ステンレス鋼管を使用する場合は下記の水質の確認を行う。 電気伝導率、Mアルカリ度、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、全硬度、重碳酸イオン 遊離炭酸、塩素イオン、シリカ、蒸発残留物 (1)公営水道に直結する配管に使用するものは、JIS又はJ V (10K)とする。 (2)受水タンク以降の配管に使用するものは、JIS又はJ V (5K)とする。ただし、特記部分は (10K)とする。 (3)給水引込外部の ・ 止水栓 ・ 弁柵 は水道事業者の指定品とする。 銅板製、ステンレス製タンクの保温 ・ 施工する ・ 施工しない ・ 標準仕様書による (附属品を含む) ・ 水道事業者指定品 合成樹脂製 ・ ステンレス製 (1)屋外の水栓は ・ キ-式ハンドル ・ 一般水栓 (2)台所流し用の水栓は泡沫式とする。 FRP製及びガラス製水栓 (保温形)は、マンホ-ルも保温形とする。
		4.弁類	
		5.保温 6.定水位調整弁 7.水栓柱 8.水栓 9.FRP製タンクのマンホール	
		1.配管材料 重複して適用の場合の使用区分は図示による	(1)屋内汚水管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) (第1樹まで含む) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 排水通気用鉛管 ・ コ-ティング鋼管 (・ ノンタルエポキシ ・ 塩化ビニル) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (2)屋内雑排水管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) (第1樹まで含む) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ 排水通気用鉛管 ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ コ-ティング鋼管 (・ ノンタルエポキシ ・ 塩化ビニル) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (3)通気管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ 排水通気用耐火二層管 (VP) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) ・ (4)屋外排水管 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) ・ プレキャスト鉄筋コンクリ-ト製品 (外圧1種B形) ・ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) ・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REP-VU) ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ・ 工場製作品 (・ SUS製 ・ 鉄製 ・ FRP製) ・ 現場施工品 ・ 耐火被覆 ・ 標準図 (施工66 (a))を施工する。 ・ 施工しない
ガス設備	ガス設備	1.配管材料 2.液化石油ガス容器 3.ガスメ-タ- 4.容器廻りの配管 5.容器転倒防止 6.ガス漏れ警報器 7.漏洩検知装置 8.配管支持金物 9.その他	(1)一般配管用 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ (2)一般配管 (ビット内) ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白) (3)土間配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS-K6774) (4)屋外土中配管 ・ ポリエチレン被覆鋼管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS-K6774) ・ 10Kg ・ 20Kg ・ 50Kg 本 借用 ・ 買取 (1)親メ-タ-は ガス事業者より借用 ・ 買取 (2)子メ-タ-は 買取り ・ ガス事業者より借用 (3)子メ-タ-の計量方式は 直読 ・ 遠隔表示 自動切替式で施工方法は標準図 (施工72)の ・ (a) ・ (b) ・ (c) 施工方法は標準図 (施工73)の ・ (a) ・ (b) ・ 要 (取付位置は図示による。外部出力端子 ・ 不要 ・ 要) 不要 警報器から制御器、遮断弁 (又はマイコンメー-ター端子)までの電線管は ・ 別途電気工事 ・ 本工事 ・ 流量検知式 (切替形又は圧力監視形) ・ 圧力検知式 ビニ-ル被覆支持金物、又は配管クランプ部を電気食防止テ-プ巻き 都市ガスはガス供給事業者の供給規定による。

給湯設備	1.配管材料	保温付き被覆鋼管 ・ 鋼管 ・ 耐熱性ライニング鋼管 ・ ステンレス鋼管 湯沸器、給湯器廻りの付属配管等は製造業者標準品とする。 JIS又はJ V (5K)とする。ただし、水道直結部分及び特記部分は (10K)とする。 湯沸器の給排気筒の隠べい箇所は保温を行う。 h (イ)
	2.弁類 3.保温	
	1.消火栓弁の耐圧 2.配管材料	10K ・ 16K (1)屋内消火栓 一般配管用 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ 一般配管 (ビット内) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG370VS) ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) ・ 土中配管用 (土間を含む) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ・ 一般配管用 圧力配管用炭素鋼鋼管 ・ 一般配管 (ビット内) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG370VS) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 ・ 土中配管用 (土間を含む) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ・ 土中配管用 (土間を含む) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (SGP-VS) ・
	3.保温	(1)呼水タンクの保温 施工しない ・ 施工する (2)充水タンクの保温 施工しない ・ 施工する (3)消火配管の保温は次による。 ・ 屋内消火栓 施工しない ・ 施工する (・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ スプリンクラ- 施工しない ・ 施工する (・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連結送水管 施工しない ・ 施工する (・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 連結散水 施工しない ・ 施工する (・ 屋外露出 ・ 給水管に準じる範囲) ・ 屋内消火栓箱 ・ 易操作性1号消火栓箱 ・ 屋内2号消火栓箱 広範囲型2号消火栓箱 銅板製 ・ ステンレス銅板製等 (機器表による)
	4.屋内消火栓箱 5.屋外消火栓箱、ホ-ス格納庫 6.新ガス系消火剤の種類 7.新ガス系消火の起動方式 8.二酸化炭素消火の起動方式	(1)不活性ガス ・ IG-541 ・ IG-55 ・ 窒素 (2)ハロゲン化合物ガス FK-5-1-12 ・ HFC-227ea ・ HFC-23 手動 ・ 自動、手動切替式 手動 ・ 自動、手動切替式
浄化槽設備	1.処理種別及び方式	・ 小規模合併処理 (・ 担体流動方式 ・ 嫌気ろ床接触ばっ気方式 ・ 脱窒ろ床接触ばっ気方式 ・ 分離接触ばっ気方式) ・ 合併処理 (・ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 回転板接触方式) ・
	2.形式 3.処理能力 4.放流水水質	ユニット形 ・ 現場施工形 処理対象人員 _____人 処理水量 _____m ³ /d 流入BOD濃度 _____mg/ℓ BOD _____ 60 ・ 30 ・ 20 ・ 10 mg/ℓ 以下 ・ _____mg/ℓ 以下
	5.埋戻し土 6.消毒薬 7.その他	根切土の中の良質土 (FRP槽周囲は山砂の類) ・ 購入土 3ヶ月相当を納入する。 性能責任施工とする。 竣工後6ヶ月間流入、放流のSS、BOD、PH、透し度、大腸菌個数等を (報告する。・ 報告しない。)

空調設備

区分

項目

特記事項

空気調和設備

空気調和設備

1. 設計用温湿度条件

	外気条件		室内(調整目標値)			
			一般系統			
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)
夏季	35.4	52.6%	28.0	成行		%
冬季	0.5	56.5%	19.0	成行		%

空気調和設備

空気調和設備

2. 冷水・温水・冷温水管

配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304)

空気調和設備

空気調和設備

3. ドレン管

・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) 硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF・VP)

空気調和設備

空気調和設備

4. 冷却水管

・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP・VA)
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP・PA)

空気調和設備

空気調和設備

5. 膨張・空気抜・補給水管

配管用炭素鋼鋼管(白管) ・ 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304)

空気調和設備

空気調和設備

6. 空調用給水管

・ 一般配管用ステンレス鋼管(SUS304) ・ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管(SGP・VA)
・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(SGP・PA)

空気調和設備

空気調和設備

7. 蒸気給気管

配管用炭素鋼鋼管(黒管)

空気調和設備

空気調和設備

8. 蒸気還水管

圧力配管用炭素鋼鋼管(STPG370 黒sch40)

空気調和設備

空気調和設備

9. 油・油用通気管

配管用炭素鋼鋼管(黒管)

空気調和設備

空気調和設備

10. 冷媒管

断熱材被覆鋼管 ・ 鋼及び鋼合金の継ぎ目無管

空気調和設備

空気調和設備

11. 弁類

JIS又はJ V (5K)とする。ただし、特記部分は(10K)とする。

空気調和設備

空気調和設備

12. ファウニングコ

冷温水管の接続部(往・還)にはボール弁を取り付ける。
流量調節弁 ・ 定流量弁 を取付ける。
(定流量弁は ・ タイプ式流量可変式 ・ ホトリッパ 開放形)
床置形にはサブドレンパンを設けるものとし、材料等はドレンパンに準ずる。

空気調和設備

空気調和設備

13. 天井吊り形FCU

(1) 遠方操作スイッチのフラッシュプレートは金属製(ｽﾏｲﾙ、新金属も含む)とする。

空気調和設備

空気調和設備

換気全熱交換形

(2) 遠方操作スイッチの渡り配管 ・ 別途工事 ・ 本工事

空気調和設備

空気調和設備

換気扇

(3) 遠方操作スイッチの渡り配線 ・ 別途工事 ・ 本工事

空気調和設備

空気調和設備

14. 吹出口・吸込口

(1) アルミニウム製は塗装を 行う ・ 行わない ・ 亜鉛鉄板製
(2) 吸込口GVFSは防火シャッター付吸込口を示す。

空気調和設備

空気調和設備

15. ダクト

(1) 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト
(2) 矩形ダクトは ・ アングルフランジ工法
コナボルト工法(・ 共板工法 ・ スタイルワナ工法)
(厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。)

空気調和設備

空気調和設備

備

(3) 防火区画を貫通するダクトは、その貫通する部分の前後150mmを1.6mm厚銅板製とする。
(4) 厨房用ダクトの板厚
矩形ダクトの場合

(単位mm)		
ダクトの長さ	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板
450以下	0.5以上	0.6以上
450を超え1,200以下	0.6以上	0.8以上
1,200を超え1,800以下	0.8以上	1.0以上
1,800を超えるもの	0.8以上	1.2以上

円形ダクトの場合

(単位mm)		
円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板
300以下	0.5以上	0.6以上
300を超え750以下	0.5以上	0.6以上
750を超え1,000以下	0.6以上	0.8以上
1,000を超え1,250以下	0.8以上	1.0以上

空気調和設備

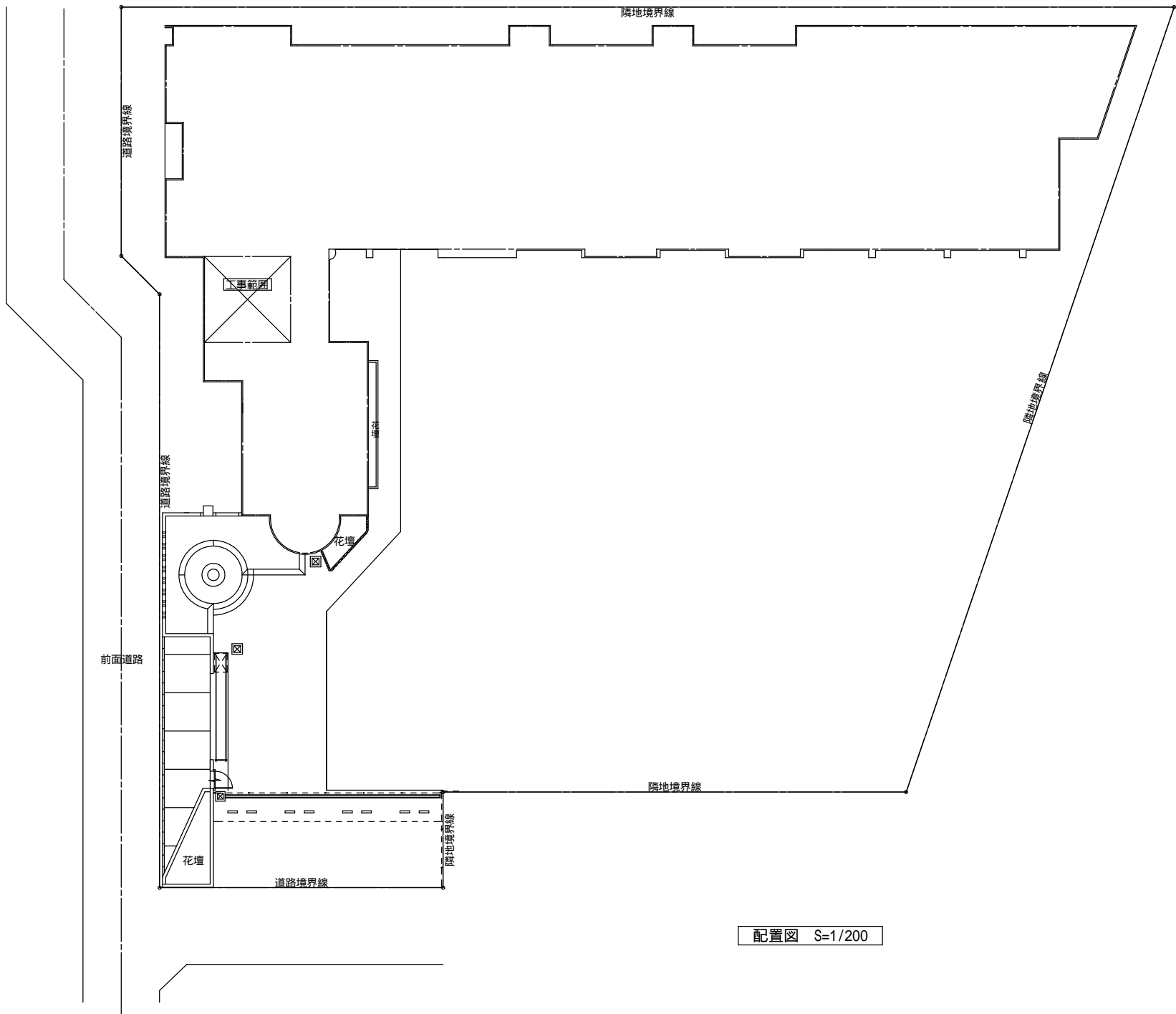
空気調和設備

16. ダンパー

(1) 防火ダンパー は表示等により区分する。
(2) 防煙ダンパー 復帰方式:遠隔復帰式(定格入力はDC24V, 0.7A以下とする。)

空気調和設備	17.風量測定口 18.チャンパ-等	取付け位置は図示による。 (1)線状吹出口には、接続チャンパ- (長さ×100×300×300H)を設ける。 (2)シ-リングディフュ-ザ-の接続は標準図 (施工47)による。 施工が困難な場合はフレキシブルダクトを使用してもよい。 (3)外壁に面するガラリにチャンパ-等を設ける場合には原則として勾配をつける。 (1)空調用吹出口接続チャンパ-及び図示したダクト並びにチャンパ-類とする。 (2)内貼りチャンパ-類の寸法は、外法寸法とする。 (3)吹出口接続チャンパ-以外の内貼りしたチャンパ-には点検口を設ける。 点検口の大きさは、原則として400×600とする。 ・ グリエクストラクタ- ・ グリスフィルタ- (1)形式はビト-管 (コック付)とする。 固定式 ・ 着脱式 (2)下記の箇所、若しくは図示により取付ける ・ 冷凍機類の冷水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷凍機類の冷却水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ボイラ-又は熱交換器の温水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷水ヘッダ-の各送り管 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ユニット形空調機種の冷水水入口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ メカニカル形 ・ 風速センサ-形 標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ユニット形空調機廻りの通気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト
	19.消音内貼り 20.グリス除去装置 21.瞬間流量計及び流量測定口	
	22.定風量、変風量ユニット 23.温度計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ユニット形空調機廻りの通気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト
	24.圧力計 25.冷温水管等の空気抜き 26.銅板製煙道	機器附属品以外の温度計は 工業用バイメタル式温度計 ・ ガ-ド付L形温度計 標準図によるほか図示した箇所に取付ける。 (1)空気溜りを生ずると思われる箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁装置 (・ 手動 ・ 自動)を設け排水口まで配管する。 (2)自動空気抜き弁装置は、標準図 (施工36 (g))による (1)厚さ 3.2mm ・ 4.5mm (2)煙煙濃度計 ・ 取付ける ・ 取付けない ・ 取付座を取付ける (3)煤塵量測定口 (80 ×2)を 取付ける ・ 取付けない 標準仕様書によるほか、中央機械室の冷却水管、冷温水管、及び空調室内ユニット等の吊り、及び支持は 防振吊り金物又は防振支持金物で行う。 油面計はゲ-ジ式 (側圧式)とする。 (1)据付け方法 (標準図)は ・ 地下オイルタンク据付け図 (施工31) 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク据付け図 (施工30) (2)銅板製タンクの保護被覆は エポキシ樹脂 ○ 強化プラスチック (3)遠隔油量指示装置 (油面計は (・ 抵抗変式 - 磁変式)で (・ 室内 ・ 室外)より油量監視用)を取付ける。 (4)基礎杭は 不要 ・ 要 (但し杭は 別途工事 ・ 本工事) (5)土留め工事は 不要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) (1)液面制御装置の機能は下記による。 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止 ・ ポンプ緊急停止警報 ・ 減油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報接点 (・ 減油 ・ 減油) (2)返油ポンプのあるシステムでフロ-スイッチの上限フロ-トは、通過形接点とする。 設ける (図示した箇所に取付ける) ・ 設けない 空調機と機器等又はフィルタ-チャンパ-の装着枚数の100%を予備品 (枠付)として納める。 ファンコイルユニットは総台数の約50%に当たるフィルタ-を予備品 (枠付)として納める。 自動巻取り形及びグリ-スフィルタ-は装着単位の100%を予備品として納める。 空調用水の水質基準は、日本冷凍空調工業会 (冷凍空調機器水質ガイドライン)による。 R407C、R410A又はR32 ・ 形式 煙管式又は液管式 標準型、低騒音型、超低騒音型の規定は、日本冷却塔工業会の騒音基準値による。 インバータ-機の表示された能力は、型式で選定する。 製造業者の標準品とし、原則として冷暖管と共巻きとする。(エアコン含む)
	27.防振吊り及び支持金物 28.オイルサ-ピストタンク 29.地下オイルタンク	
排煙設備	30.液面制御装置	
	31.油循環流量計 32.フィルタ-の予備品 33.水質基準 34.冷媒ガス 35.直炎吸収冷温水機 36.冷却塔 37.ﾊﾞｯｸﾞ 空調機の能力表示 38.ﾊﾞｯｸﾞ 空調機の内外液配線	
	1.一般事項 2.ダクト 3.排煙口 4.排煙口開放及び復帰方式 5.排煙風量測定	空調、換気の当該事項を適用する。 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト 亜鉛鉄板製 ・ 銅板製 ・ パネル形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ スリット形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) ・ ダンパ-形 (・ 天井取付 ・ 壁取付) 電気式 (遠隔操作 不要 ・ 要) 建築設備定期検査業務基準書2016年版 (一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる
	1.中央監視制御装置 2.電源装置 3.温度調節器等 4.計装工事の記録	・ 有り (構成機能は図示による) ・ 無し ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事) ・ 不要 取付け高さは 1300mm (1)屋外、屋内露出の配線は、図示に特記がない限り金属管配管とする。 天井隠蔽の配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。 (2)原則として、次の用途に使用する電線類はE Mケーブルとし、規格は一般事項17.電線類の規格による。 (機器、盤類はこれによらずともよい) 用途 : 電源線、接地線 電気式の調節器 (サーモ、ヒューミディ)用電線 各種検出器 (温度、湿度等)、操作器 (バルブ、ダンパ-等)における 弱電信号、通信線を除く制御線
	自動制御設備	

MEMO			奥 家 巳 喜 建 築 設 計 事 務 所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録 (21(1)第4222号) FAX0847-43-8161	図面名 機械設備工事特記仕様書		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図	
				縮尺	製作日	1級建築士 奥 家 巳 喜 第315788号	No. M - 02



凡 例		
記号	名称	品種・備考
-----	引込管	(公道部及び止水栓迄)耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
		(一般部)耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
		(屋内屋外埋設部)耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
-----	給水管	(一般部)耐衝撃性硬質塩化ビニル管 H1VP
		(居室内一般部)架橋ポリエチレン管(弁管工法)PB(CD)
		(屋内屋外埋設部)ビツ内耐衝撃硬質塩化ビニル管 H1VP
-----	汚水管	(一般部)硬質塩化ビニル管 VP
		(一般部)ビツ内・床下硬質塩化ビニル管 VP
		(屋外埋設部)硬質塩化ビニル管 VP
		但し図中特記箇所及び屋内埋設部はビニル管(VP)とする
-----	排水管	(一般部)硬質塩化ビニル管 VP
		(一般部)ビツ内・床下硬質塩化ビニル管 VP
		(一般部)屋外露出部ビニル管
		(屋外埋設部)硬質塩化ビニル管 VP
		但し図中特記箇所及び屋内埋設部は硬質塩化ビニル管(VP)とする
-----	通気管	(一般部)硬質塩化ビニル管 VP
		但し図中特記箇所及び屋外露出部はビニル管(VP)とする
-----G-----	ガス管	(一般部)配管用炭素鋼鋼管SGP・白
		(屋内屋外埋設部)ポリエチレン管PE
		(居室内一般部)ポリエチレン管(弁管工法)FP(CD)
-----	雨水管	(屋外埋設部)ビニル管VP
-----I-----	給湯管	(居室内一般部)架橋ポリエチレン管(弁管工法)PB(CD)
Ⓐ+	自動エアー抜き弁	JIS-10K
-----	仕切弁	使用耐圧は図示記入による
-----●-----	ガスコック	
-----	メーターコック	
-----	防振継手	SUS製
-----	電磁弁装置	
-----S-----	ストレーナー	Y型(JIS-10K)
-----	定水位弁装置	圧力バランスタイプ
-----	雨水樹	小口径雨水樹
-----	インバート樹	小口径バート樹
-----	埋設表示標	鋳鉄製漢字文字入り(コナート杭共)100×100×300H

MEMO



奥家巳喜建築設計事務所

広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500

広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161

図面名 給排水設備配置図・凡例

工事名 油木保育所トイレ改修

工事設計図

縮尺 S=1/200

製作日

1級建築士
第315788号 奥家巳喜

No. M - 03

改修前撤去衛生器具表

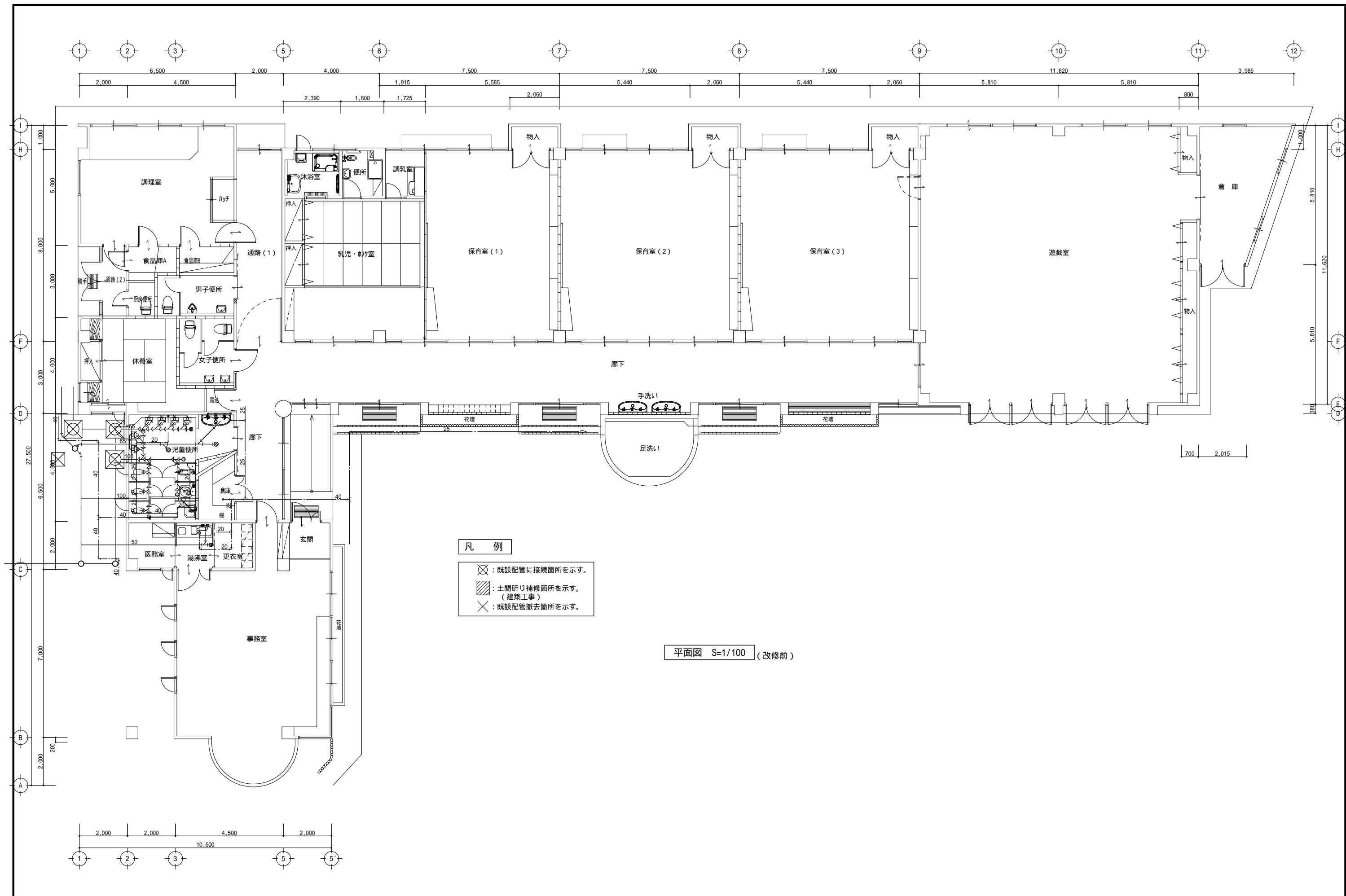
器 具 名	品番・仕様	児 童 便 所	手 洗								合 計
幼児用大便器	CS310B (撤去・移設)	3	い								3
小 便 器	U53T1、A137T1、T61BU-13 (撤去)	5									5
掃除流し	SK22A、T23AEU-20、 T 37SN (撤去)	1									1
汚物流し	SKL330TNNNR (撤去)	1									1
和風大便器	C103、S570BF、55HS (撤去)	1									1
幼児用マルチシンク	SKL300LNRAP ,HK300K1 電気温水器付 幼児用レバー水栓 (撤去・移設)		1								1
化 粧 鏡	1215x400 (撤去)		1								1
天井換気扇	100 (撤去)	1									1

改修後衛生器具表

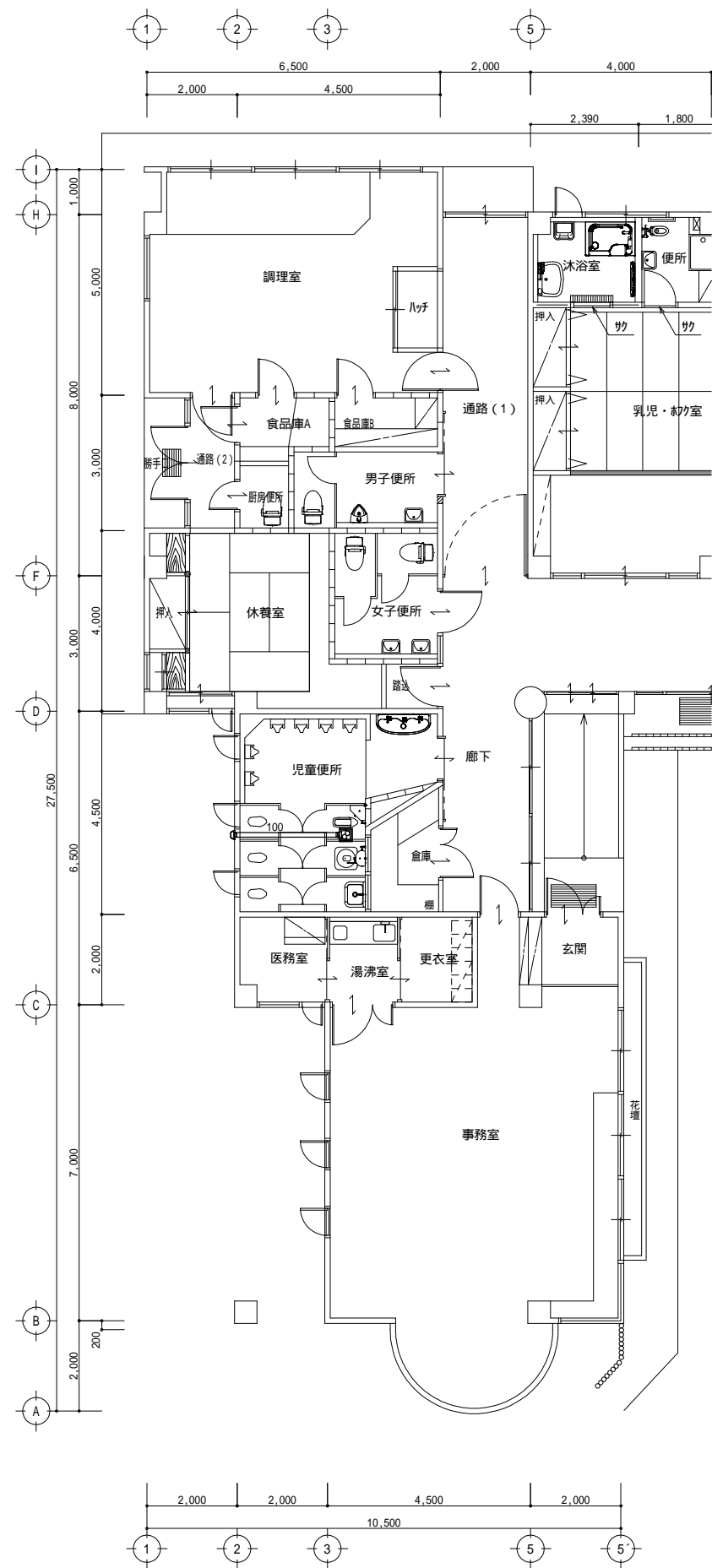
器 具 名	品番・仕様	児 童 用 便 所	洗 濯 室								合 計
幼児用大便器(1～2才用)	CS310B、S300BK、TCF41R、TS310SGR、T82C38、HP430-7	1									1
棚付二連紙巻器	YH650	3									3
幼児用大便器(3～5才用)	CS300B、S300BK、TCF41R、TS310SGR、T82C38、HP430-7	2									2
幼児用小便器	U310GY、T601P、T64CP、T9R	3									3
ハイドロセラ・フロアキッズ	AB545KA	3									3
手 洗 器 器	L30DM、TLE280SS1A 、TS126AR、T22BS	1									1
多用途用手すり	YYB10	2									2
幼児用マルチシンク	SKL300LNRAP ,HK300K1 電気温水器付 幼児用レバー水栓 (移設再使用)	1									1
化 粧 鏡	1500x500 MMA1A1500A0500W	1									1
洗面化粧台	KLDBA075BAGMS1A、LMB A075B1GDC1G 、電器温水器付 REESK06A1R(1 100V-600W)		1								1
洗濯機パン	PWP800N2W PJ2009NW		2								2
洗濯機用水栓	TW11GR		2								2

換気設備機器表

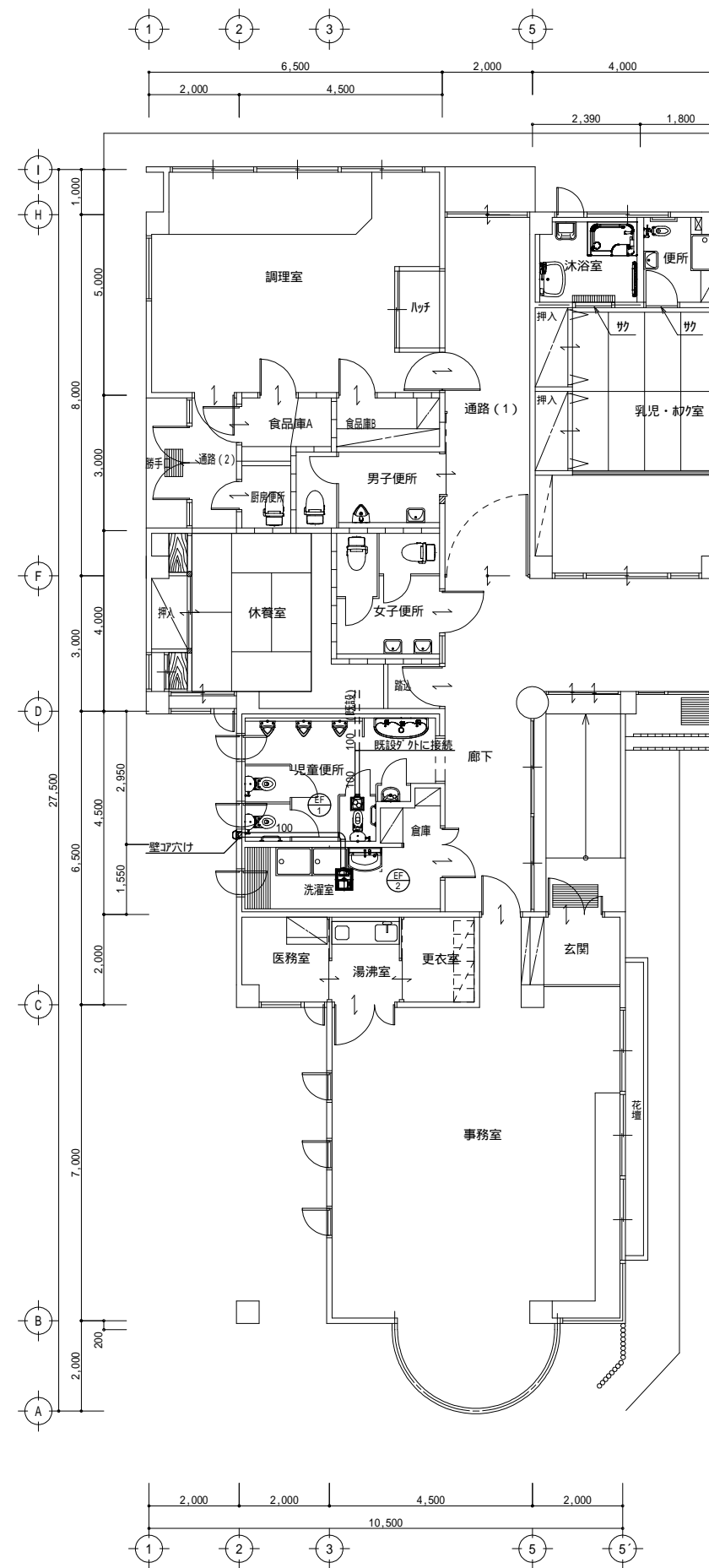
記 号	機器名称	機 器 仕 様	電 源		台数	設置場所
			V			
EF - 1	天井扇	参考型式 V D - 1 5 Z V C 7	1	100	1	児童便所
	サニタリ-用	2 8 0 ・ 1 6 0 ・ 8 5 m3/h x 1 9 . 5 ・ 5 . 0 ・ 2 . 0 W				
EF - 2	浴室暖房換気乾燥機 (24H換気機能付)	参考型式 V - 1 4 1 B Z 5	1	100	1	洗濯室
		換気 1 7 0 ・ 9 5 m3/h x 2 8 . 0 ・ 1 2 . 0 W				
		暖房1500W 乾燥1200W				
		ステンレス製深形フット'キ' ャリ付き P-13VS4				



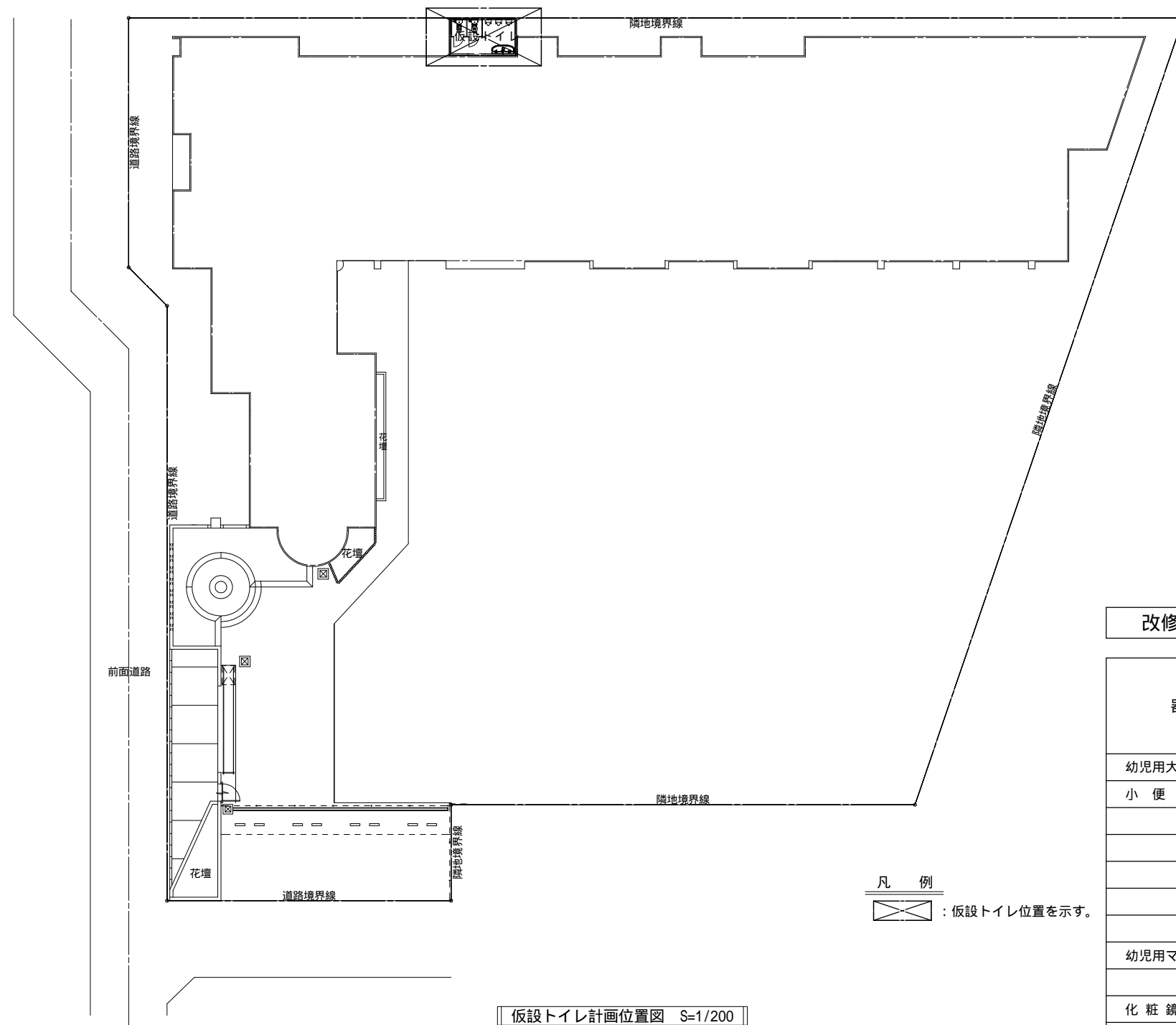
MEMO			奥家巳喜建築設計事務所 広島県神石郡神石高原町小島2750-1 TEL0847-85-4500 広島県知事登録(21(1)第4222号) FAX0847-43-8161	図面名 給排水設備1階平面図(改修前)		工事名 油 木 保 育 所 ト イ レ 改 修 工事設計図							
				縮尺 S=1/100	製作日	1級建築士 奥家巳喜					No. M - 05		
	第315788号												




平面図 S=1/100 (改修前)

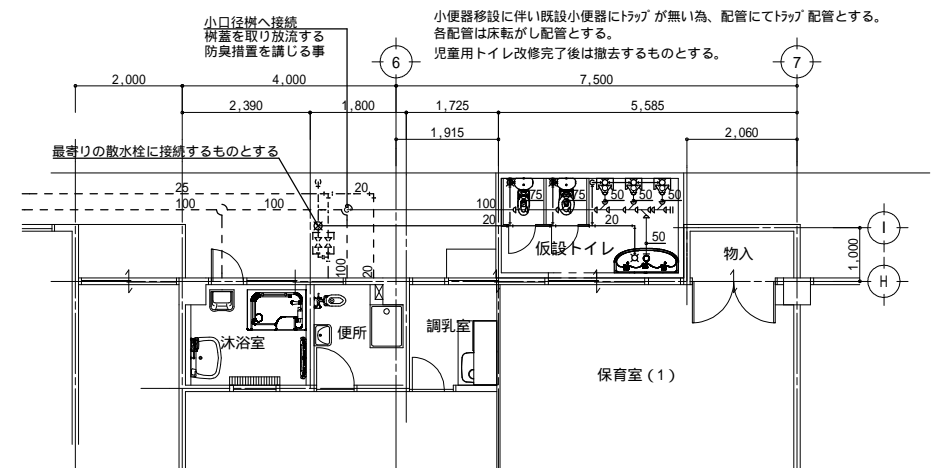


平面図 S=1/100 (改修後)



凡 例

 : 仮設トイレ位置を示す。



仮設トイレ平面図 S=1/100

[illegible]